戰鬪雜誌

進め

六月號

◆本號內容◆

政權と民衆の意志……卷頭言
時評……同人
新組合主義の意義……河野密
總選擧の結果と政局の推移……島中雄三
社會運動としての普選の眞價……布施辰治
護憲派捷利と普選の運命……中村義明
勞働組合と政治運動……飯石豐市
政黨問題私見……高野純
日本の同志へ……イメリー同志
議會主義か議會利用か……神道久三
方向轉換か一歩前進か……川田芳雄
福田博士に與ふ……今吉一雄
雲片々……同人
排日問題と日本の無產階級……春日庄次郎
反動運動と日米問題……相馬一郎
排日問題と吾等の態度……踏氏
排日の思ひ出の記……鈴木茂三郎
政治研究會成立
朝鮮に於ける社會主義運動……金突波
反軍國主義戰線へ……大路龍一郎
社會主義詩三篇……牧野、竹內
社會主義問答（一）……石川準十郎
監獄入門案內（二）……福田狂二
海老江だより……同人

一部十錢

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

進めパンフレット豫告

進め社は、さきにパンフレット發行の計劃を立てたが、その第二輯三輯を近く發行する。

二輯の内容は科學的社會主義の通俗解説と云ふ樣なもので、全く初歩の人に向く樣なものだ。吾々の戰友の間には、充分な戰闘心と、×××精神を持つてゐる人が澤山だと思ふ。この諸君が、更らに社會主義の理論を得たなら、鬼に金棒だ。

如何に戰闘心だけはあつても、ハツキりした理論が若し缺けてゐるならば、吾々は往々に戰闘心を誤つた向方に向けて、飛んでもない失敗を演ずる事がある。

更らに、社會主義に不賛成の者があるならば、一体社會主義とはどんなものであるかと、よく其の内容を吟味して見るがいい。

吾々は、この種の人達が、曾て社會主義に反對した事が間違であつたと云ふ事を必ず自覺するだらうと信ずる。

第三輯は、プロレタリアであり乍ら「反動的思想の持ち主」の人や或は「無自覺の結果社會主義運動乃至は、吾々勞働者の解放運動を防害した諸君」に與へて、果して、それ等の諸君が今迄の途が間違つてゐて、自分達の兄弟達を裏切つてゐた事はないかと反省を求めるものだ。と、同時に、社會主義運動の精神を説いて、この人達の自覺を促すのが目的である。

前者は、社會主義の理論を説き後者は社會主義の精神を説いてゐる。

社會主義に共鳴する者も、反對する者も共に、十錢を投じて「進めパンフレット」を讀め。

既刊 目下賣り切れ増版中

第一輯 **社會運動に投ぜんとする青年に與ふ** 一部十錢 税二錢

第二輯 **社會主義通俗解説** 六月下旬發行 一部十錢 税二錢

第三輯 **社會運動の旗下に投ぜよ** 福田狂二著 六月下旬發行 (一部十錢 税二錢)

大阪市外海老江一〇七八 進め社

演説會と座談會

進め社はさきに演説會と座談會の事を發表して、各五六回其の責任を果しました。

尚今後も續けて此演會や座談會を開きたいと思ひます。

このため辯士や講師の都合は出來るだけ本社で都合しますから地方の諸君が會場の都合をつけて下さい。只期日がカチ合つたりしては困りますから、演説會や座談會に御盡力下さる諸君は前以つて一應打合せの勞を願いたい。

進め社は出來ない事は止むを得ませんが、お引受けした以上確實に果すつもりです。

長野事件について 寄附金募集

官憲の所謂「長野の秘密結社事件」として吾等の戰友羽生三七、林武夫君等十數名の闘士は今尚獄舎に繋がれてゐる。檢擧の後に來たのが猛烈な反動運動である。殘された同志も、家族も共に飢と壓迫に戰ひつゝある。今家族は飢へ運動は敵に蹂躙され盡くされるか否かの境にある。

進め社は、今これ等の人達(扶助會)の救濟のため、御同情の諸氏から寄附金を募集します。五錢でも十錢でもいい。心からの御同情と御寄附を願ひます。

六月 進め社

(追つて募集締切は六月末 七月號の紙上で經過報告) 扶助會責任者 山田耕一、宮島義治

支局募集

本社は今後も左の樣な希望の下に支局を募集します。希望の人は會計係宛申込んで下さい。

一、運動上に本社と歩調を合せて、其の地方の運動の中心になつてくれる事。

一、數人同志が出來たら、時々座談會を開いて、色々運動上のことの研究もし、又本社と連絡をとること。

一、雜誌の販路を大に擴めて貰ふ事。

一、代金は成る可く速に本社會計部に送附下さる事。

御不適任と認めた節は取消す場合もありますから豫め御承知下さい。

進め社支局(四)

朝鮮京城蔗井洞一〇二 京城本部 (廉仁基)

明石市驛前中之町 明石支局 (中村藤也)

高知縣香美郡夜須村赤松 竹中鐵

朝鮮咸北羅南美吉町十四 羅南支局 (李乙範)

函館市新川内二七四ノ六 無產青年同盟内 函館支局

高松市片原町農民組合内 前川正一

神戸市筒井町二五九 竹内一英

青森市安方町秋元横町 南良一

愛媛縣周桑郡小松町勞農社 林田哲雄

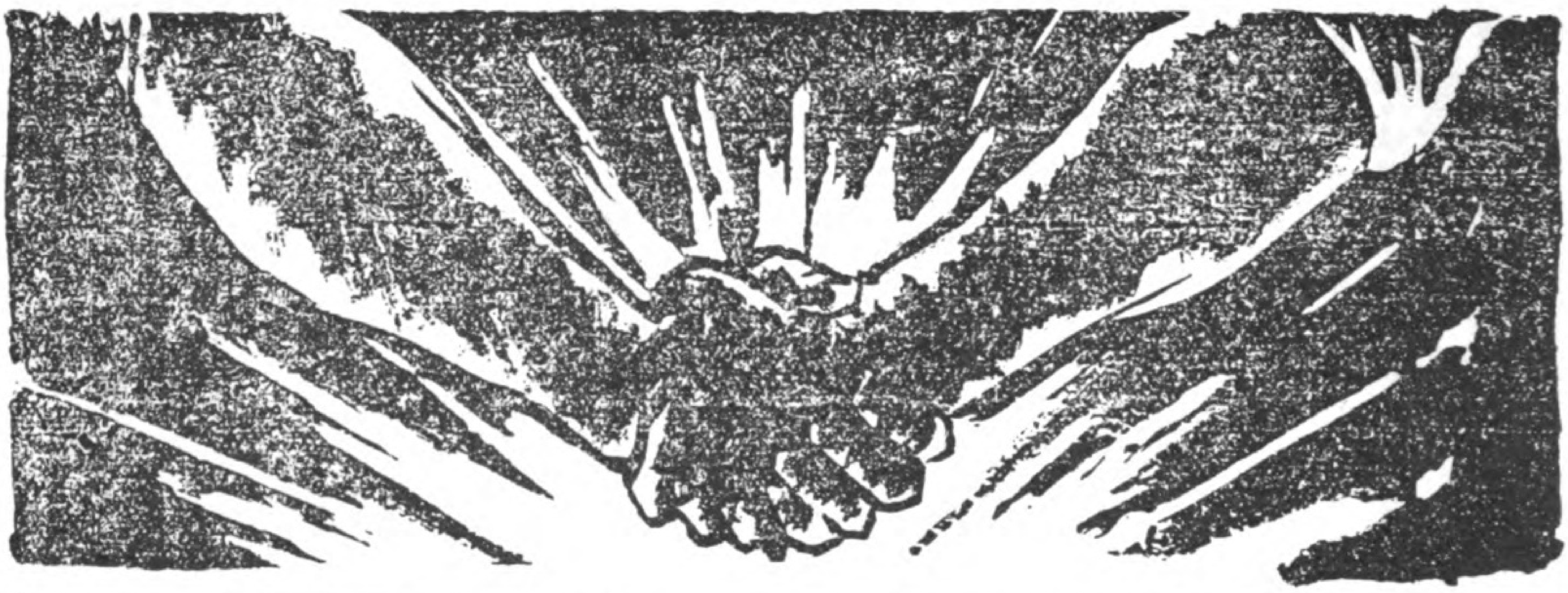
靜岡縣沼津町向川岸 福島藤一

栃木縣那須郡下江川村下川井 大竹茂

岡山市内山下町八十六 藤原榮次郎

岡山縣上道郡西大寺町幸町三〇 倉本見南

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN



大正十三年六月　戰闘・進め・雜誌　第二年第六號

政權と民衆の意志

▲國家の政治權力は、國民の〇〇の上に存する。曾て、專制政治下に於ては、民衆の意志は英雄個人の意志の中に吸收せしめられ、今日、立憲政治下の場合は、代議制なる機關を通じて民衆の〇〇を捉へるにあると見られ得る。

▲何れにもせよ、政權が、支配者の意志と、被壓迫者卽ち民衆の意志との合流の上に確立を得るは明かである。玆に、二の暗示がある。其の一は、民衆の意志が絕えず進展するといふ事今一は、その進展に伴つて、支配者の政治集團が、政權維持の必要上、變化を餘儀なくせしめらるゝといふ事、これである。

▲民衆の經濟的苦痛は、政治的覺醒の動力である。從來の服從關係は、こゝに、動搖を來たさゞるを得ない。此度の總選擧は何程か、此の過程を辿るものと考へ得られる。而して政府黨を慘敗せしめたる、所謂護憲黨は自惚て、以て民意、我が黨に歸すと稱してゐる。

▲然れども、現に政黨といふは元來が、支配慾望充足の機關である。かの民意に添はんとの努力も要之に、彼等が政權確立の手段に過ぎなく、彼等の政治行動は、階級制を舞臺とする政權爭奪の狂言以上には出で得ない。然るに一方、民衆の要求は階級制そのものゝ〇〇にまで推し進むべきが、歷史的必然の道行きであり、然る以上有產者の政黨は、結局、「民衆の意志」に添ひながら―若くば添ふが故に、自壞するのが、彼等の有つて生れた運命でなければならぬ而して、獨り無產階級の政治集團にのみ、永遠性の光りが存する。

▲私等は、さきに、無產階級政治運動を肯定し、〇〇運動とは政治運動であると論斷した。けだし、國家の政治〇〇を、無產階級の掌中に獨占することを當面の目的として、その變化を促すべき何等かの運動の起さるべきが痛感されたからである。然るに、雲千變、匆々として變轉し行く時局を眼前にしつゝ、而も、私等は何程のことも爲さぬ。そは何故であらうか。

▲畢竟、それは、現在私等には社會的力がない爲めである。謂ふまでもなく、無產者が、資本主義社會內に於いて社會的の力を獲ることは難い。されども、無產者の社會的力は、無產者個々の意志を統一することに依つて成立し得る。更に言へば、無產民衆の意志を、政治的に代表すべき政治集團を有することに依つて無產階級の政治勢力を示すことを得るのである。〇〇は畢竟、此の力を持つて、有產者の政治勢力を壓倒するより他に途はない。

▲今、民衆の意志は、遲々として流れつゝある。而も裏面に、激流奔濤の姿をひそめつゝ、緩流するらのゝ如くである。日本の諸情勢、何事を語る。私等はもはや、ブルジョア政黨の跳梁に一矢をもに報ひずして、超然、自ら居るべきではあるまい。（岩澤巖）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

時評

社會主義と護憲派勝利

一

一時全日本の血潮を沸騰せしめたかの觀あつた總選擧も、四百六十四人の議員中約その三分の二の大多數を占めて、所謂護憲派の大勝に幕を閉ぢた。而して現在の事情の下に於ては明かに、政權は早晩護憲派の手に推移して行くものと思はれる。然らば一體この政治的推移（護憲派の勝利）は、我々の社會主義に對して如何なる關係を有するものであらうか。ある論者の唱ふるが如く、それは單にブルジョア階級の遊戲にすぎないものであつて、無產階級の存在とは何等の關係も有しないものであらうか。我々は『否』と答ふ。我々の結論を先づ言ふならば、護憲派の勝利は社會主義の前途のためにも祝福すべきものである。何故であるか。

二

社會主義の社會進化理論に依る時は、生產力の發達に伴つて封建的經濟組織は必然的に資本主義的經濟組織に進化し、資本主義的經濟組織は又必然的に社會主義的經濟組織に進化する。而して政治的組織は他の諸組織と共にこの經濟組織の上層構造であるが故に、前述の經濟組織の進化に伴つて、封建的政治組織は必然的に資本主義的政治組織に進化し、資本主義的政治組織は又必然的に社會主義的政治組織に進化する。換言すれば政治的に、封建勢力はブルジョア勢力に驅逐せられ、ブルジョア勢力は又プロレタリア勢力に驅逐せられる、と云ふ段取になるべきである。

三

所が日本に於ては、經濟的には既に資本主義が成就し、資本主義が全經濟關係を支配するに至つたにも關らず、政治的には封建勢力の遺物たる軍閥、官僚貴族等が屢々決定的の勢力を揮つて來た。これは日本の現在の經濟組織の中には今日尚封建的生產關係が可成り重大な部分を占めて居ると云ふ原因に基くか、それとも他の社會學的な、日本特有的な原因に基くかは、暫く此處では問題では無い。殊に角官僚、軍閥、貴族等の封建勢力が從來の日本の所謂立憲政治上に重大なる勢力を有して來たことは我々の間違のない經驗的事實である。

四

然るに社會主義者は要するに前述の社會進化理論の見地に立つ所の社會進化主義者である。隨つて社會主義の見地に立つ時は先づ封建勢力を〇〇すると云ふことは、やがてブルジョア勢力を〇〇すると云ふことゝ同樣に社會主義的社會への展開の必要條件である。尤も、プロレタリア〇〇は封建的反動勢力をも利用しなければならないものであると云ふ變則的見地に立つ時は別問題である。けれ共さうでない限りに於ては、而して現在の日本の政治事情の下に於ては、先づ封建勢力を倒すと云ふことはブルジョアにとつてもプロレタリアにとつても共に必要なことであり、社會主義社會への展開の必須的條件である。これが成就の後にこそ眞のブルジョアとプロレタリアとの政治鬪爭が初まり得る。要は最後の狙ひ所を忘れない點にある。

五

この間の關係に就てのマルクス主義の具体的說明は、マルクス及びエンゲルスの「〇〇〇〇」の最後の章に看取される。試みにその部分を譯出して見るならば次の如くである。

「マルクス社會主義者は勞働階級の目前の目的即ち目前の利益の獲得のためにも戰ふ。然し乍ら彼等は又現在の運動の中に、その運動の未來即ち最後の目的を忘れない」と。かう冒頭した後に、佛蘭西、瑞西、ポーランド等に於てはマルクス社會主義者が大体に於て當時の最進步黨と提携して、乃至最進步黨を支持して、保守黨と戰つて居ることを述べ、獨逸に就て次の如く言つて居る。獨逸の發達が經濟的にも政治的にも日本のそれと似た點があると思はれるから特に譯出して見る。曰く「獨逸に於てはマルクス社會主義者はブルジョアが〇〇的に（この〇〇的は社會進化的にの意）行動する時にはいつでもブルジョアと共になつて、絕對專制君主、封建地主及びベテイ、ブルジョア（ペテイ、ブルジョアと云ふのはマルキシズムでは封建組織の遺物である）等の封建勢力に對して戰ふ。けれ共彼等は又直ぐ續けて次の如く言ふ「然し乍らマルクス社會主義者はこれがために、勞働階級に對して出來るだけ明瞭なブルジョア對プロレタリアの階級對立觀念を注入することを決して止めはない。彼等は獨逸勞働者をしてブルジョアがその主權確立と共に必然的に樹立する所の社會的、政治的條件をば他のブルジョアに〇す〇〇と共に、直ちに、そのまゝ逆用し得る樣に仕度する。彼等は獨逸に於ける封建的反動階級が倒壞するや否や今度は直ちにプロレタリアのブルジョアに對する戰鬪が開始し得られる樣に準備する」と。要するに封建勢力はブルジョア勢力に先つて驅逐されなければならぬ。

六

然るに政友本黨は、よしその個々の組成分子の思想なび傾向は如何なるものにせよ、黨全體として現はれたる作用及び構成は明かに封建勢力である。即ちその作用は貴族內閣を支持するものであり、普選尚早主義を最も頑強に主張するものであり、その構成は日本官僚の本流より成

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

る。元より政友本黨と雖も後には或はブルジョア的職能に轉化するかも知れぬ。否恐らく黨としての生存上結局はさうならざるを得ないであらう。又今はこの封建的保守勢力に對して、ブルジョア的進歩勢力の職能に任じてゐる護憲三派も、後程どう轉化するかも知れない。けれ共現實の許されたる事情の範圍内に於ては、政友本黨は明かに封建勢力、保守勢力を代表するものであり、これに對して護憲三派はブルジョア勢力、進歩勢力を代表するものである。隨つてこの封建的保守勢力を驅逐すると云ふことは社會主義社會への展開にとつて先決的必要事である。この意味に於て護憲派の勝利は社會主義にとつて祝福されるべきものである。これからこそが眞のプロレタリア對ブルジョアの政治鬪爭が初まり得る。

そこで我々の最後の結論を平たく意志表示すればかうだ。「封建の化物などは、大正の政治的舞臺からさつさと引つ込んで了へ そしてブルジョア、お前か先づその舞臺の上に上つて居ろ。さうしたら今度は我々プロレタリアが飛上つてお前を政治的舞臺の外に○り出してやるんだ。お前を放り出すに必要な經濟的條件はもう熟しつゝあるのだから」さ。(石川準十郎)

排日問題の根本原因

一

日本移民禁止法案が加州議會を通過して、埴原大使も、ウッヅ大使も共に辭任歸國することになつた。日本國民は今や米國に對して極度に憤情に驅られてゐる。所謂愛國心の發露だ。こんな時によく非國民の名の下に社會主義者が排斥乃至迫害される。本來なら軍閥はこの際國民を煽動して戰爭を初めたい所だが今の所おいそれとそれが出來ない。そこで彼等はこの機會を利用して内部の軍國主義宣傳を行ふであらう。否もう在郷軍人團、青年團等到る所で盛んにやつて居るに相違ない。「米國の排日を見よ 國家百年の大計は軍備にある、社會主義者を撲滅せよ」さ。

二

だが一體排日問題の根本原因はいづこに在るのだ。

(一)附屬的原因 排日問題の原因を以て人種的偏見に歸する人々がある如何にも白色人種に對する有色人種、西洋人種に對する東洋人種は確かにオーストリアン政治學派の所謂「社會群」であつて、經濟的階級社會群(近代ではプロレタリア、ブルジョア)よりはより原始的な形態の社會群である。けれ共この排日の場合に於てはこの人種的關係なるものは附屬的、第二次的の原因として働いて居るものであつて決して決定的主動的の原因として働いて居るものではない。

(二)主動的原因 排日問題の主動的原因は「勞働と勞働との反撥にある。即ち米國に於ける邦人勞働者の賃銀の低い勞働は米人勞働者の賃銀の高い勞働を必然的に驅逐する傾向を持つ。獨立經營者の場合に在つては、邦人の安い勞働生産物は米人の高い勞働生産物を必然的に驅逐する傾向を持つ。そこで米人の勞働にとつては日人の勞働を移入することはどうしても損だと云ふことになん。丁度日本に支那の勞働者がドシ/\入つて來て非常に安い賃銀で働く時は企業家は常に安い勞働の方を雇ふから、日本の勞働者はそれがために失業者を出し若しくは賃銀の下落を來して非常な打擊を被ると同樣である。又獨立經營の場合でも同じである。若し日本の内地に未だ土地の餘地があつたとして、そこへ支那の勞働者が移住して來し、安い農業生産物をドシ/\産出したとしたら、日本の農民はそれだけ恐慌を被る譯である。之を要するにそこには勞働と勞働との反撥が必然的に醸され隨つて利害の衝突と云ふことになるのである然し同じ利害の衝突でも支那や滿洲に於ける日米の衝突の如く「資本と資本との反撥ではなく實に勞働と勞働との反撥」なのである隨つてそれだけ又勞働階級にとつて迷ひ易い問題である。

三

けれ共然らば一體その勞働と勞働とが反撥し合はなければならない根本原因はどこにあるのか。──實に資本主義國家制そのものにあるぢやないか。

本當ならば米國には尚土地隨つて富源の餘地があり、日本は人口過剩で困つて居るのだから日本のその餘計な人口を移植して米國の富源の餘地を利用し、それだけ富を社會的に生産したらそれだけ社會的に利益あるべき筈である。然るにそれが却つて米國勞働側の損になると云ふのはどう云ふ理由に基づくか。實に資本主義經濟組織の無政府主義的生産方法私有財産制度等の剩餘價値生産主義の經濟的からくりに依るのである。それは丁度「生産過剩で不景氣が來る」即ち「物があり過ぎて貧乏する」と同じ資本主義の作用から來るのである。社會的に之程馬鹿げた話は無い斯の如き資本主義國家制の下にあつて國家と國家とが反撥し合ふのは當然だ。

これを手近の例に考へて見よ今日貧乏人が子澤山で家が狹くて困るからとて、金持の家に行つて邸の片隅でも宜いから置いて呉れと云つたとしたら、果して彼等は心よく置いて呉れるか誰が置くものか。置かないのが私有財産制度の下に於ける各人の正義なのだ。それと同じことである。

排日問題の根本原因は日米お互の資本主義國家制そのものにあるのだ。(石川準十郎)

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

獨佛の總選擧

＝プロレタリア政治勢力の移動＝

日本の總選擧と前後して、ドイツ、フランスの兩國にも總選擧が行はれた。

日本の總選擧の結果は、「護憲派」の勝利となつし、支配階級の政治勢力内部の移動であるが獨佛のは、ブルジョア階級とプロレタリア階級の兩者の間の政治勢力の移動である。從つて吾々の政治運動の前途に對して參考となり教訓となるべき事柄である。

新聞に依つて報ぜられた選擧の結果に基いて考へて見ると次のやうだ。

獨逸

獨逸は、一九一八年の革命の際、政治上のデモクラシーの下にブルジョアとプロレタリアの主動勢力が野合して、兎も角も立憲共和政體を實現した。そして獨逸の財政的破綻、政治的危機を救濟しやうと試みた。

翌一九一九年の總選擧の結果は、兎も角も此の目的を裏切らなかつた。けれども、其後約四ヶ年間の努力も、財政的破綻、政治的危機を救ふ事は出來なかつた。其の間、しばしば急激なる内閣の交迭、閣員の改造は、更に一層社會を不安に導き其結果は復辟派の反動的ブルジョアの擡頭を誘發したに過ぎなかつた。内閣は常に此の反動的ブルジョア政黨のために、脅かされ、他方では共産黨の攻撃を受けて、崩壊せねばならぬ運命に遭した。

斯くて、獨逸の政治勢力はだん／＼と右傾し乍ら、去る二月の解散となつて、今度の總選擧が行はれたのである。

其結果は、中間的デモクラシー派（ブルジョア側では人民黨中央黨民主黨、プロレタリア側では社會黨）の勢力が失墜して反動的ブルジョア（極右黨國粹國民黨）の勢力と、プロレタリア獨才の共産黨の勢力が増大して來たのである。

試みに、前回の總選擧と今回の總選擧の當選議員數を主な政黨について上げると次のやうだ

		（今回）	（前回）
反	國粹國民黨	九六	六七
	極右黨	三二	〇
中間	人民黨	四四	六六
	中央黨	六二	六八
	民主黨	二五	三九
	社會黨	一〇〇	一七三
	共産黨	六二	一五

以上の極右と、極左黨の擡頭は、獨逸の不安定な中ブラリンの政治に對する、民心の離反と人心が統一的單一性の政治形態を希求してゐる事を知る事が出來る。

と同時に、科學的社會主義の立場から見て獨逸の經濟的破綻は、ブルジョアデモクラシーに依つて救はれず、プロレタリアの獨才に依つてのみ救ふ事が出來ると云ふ事を立證するものである。獨逸プロレタリアの方向は、獨才政治を實現する一途あるのみである。

この傾向は、社會黨の失墜と共産黨の擡頭に依つて明かに說明される。

一九一八年の社會黨の失敗は今後共産黨と協力して、或は共産黨に轉化して、取り返し得るかも知れない。社會黨の分子が過去の失敗に漸く醒めて、新しい方向に踏み出す事も決して單なる想像だけはあるまい。曾つての、獨立社會黨は、今回の選擧に際して殆んど全部共産黨と合したのも、其の適例であらう。

佛蘭西

佛蘭西は一九一九年の總選擧に勝利を博したのは右翼聯合であつた。歐洲戰爭當時から醸成された愛國的氣分は、この總選擧に依つて、更に社會黨の活動を抑壓した。

クレマンソー、を初め、ブリアンの内閣を經て、ボアンカレーに至つて、反動政策は益々露骨となり極端となつたルール占領を初め佛蘭西は全土を擧げて愛國の權化の樣な觀すらあつた。

しかし、ボアンカレの切角の反動政策も、フランスの財政的破綻を救ふ事は出來なかつた。ボアンカレーは此破綻をひつさげて今回の總選擧に望んだのである。

ボアンカレーの反動政策の中にあつて着々と計劃されたのが急進黨（コレハ小ブルジョア急進派）共和社會黨社會黨の左派聯合であつた。

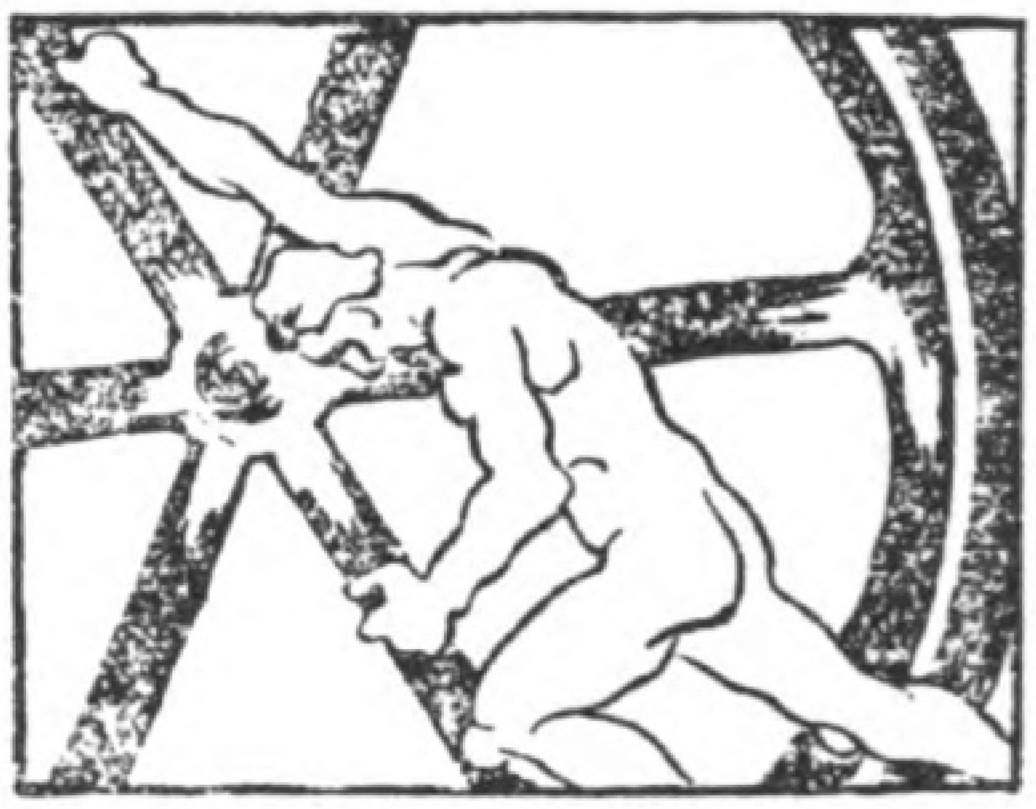
今回の總選擧の結果は、新聞の報ずる所によれば、右派聯合は、二百六十四の議席を占、左派聯合は二百七十六名の議席を占、これに共産黨の二十九名を加へると、三百九名と云ふ譯になる。この結果、ボアンカレー内閣は、六月一日を以つて總辭職をする事を聲名したのである。これに變る内閣は、勿論左派聯合であらう。しかし、これらがこまで聯合が保てるかは疑問である。

さて、佛蘭西は獨逸の達した「反動が革命」かの領域にはまだ達してゐない。そして、左派内閣が成立しても恐らく英國の勞働黨内閣以上に期待を持つ事は出來まい。けれども、佛國の反動的勢力をよく壓し得て、今日の効果を齎し得た事に、吾等プロレタクアは滿腔の喜びを感ずる。

歴史の進化は、「右傾」「左傾」をしばしば繰返すにもかゝはらず、行く可き必然の進化の道程を辿る。

そして、財政的に行き詰まれる佛蘭西は（尤も獨逸程行き詰つては居ないが）遠からずプロレタリアの獨裁か、反動の獨裁かの道程を辿るか、若しくば左派聯合が分化して或は淨化して、そこから更に統一的な結合が生れて、議會に絶對的の多數を以て、プロレタリア解放をなし遂げ得るや否やは、吾等の運動に執つて、獨逸の状態と共に最も興味ある問題である（神道久三）

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN



新組合主義の意義

河野密

はしがき

これは去る三月十二日、京都の岡崎公會堂で演說した時の草稿からの拔萃であります。私の趣意は日本勞働運動の最近傾向を批評しやうと云ふのにあつたのですが一面から言へば英國勞働黨內閣の價値に對する研究でもあり、併せて社會問題研究第五十三號に載せられた河上博士の所論に對する反駁の意味も含まれてゐたのです。

一、

本年一月二十一日、英國勞働黨の提出した政府不信任の意を含めた勅語奉答文の修正案は、二五六票對三二八票の多數を以て下院を通過した、時に夜半の十一時であつた。そこで保守黨のボールドウイン內閣は辭表を提出し、大命は第二黨たる勞働黨の首領ラムゼー・マグドナルト氏に降り、こゝに注目すべき勞働黨內閣の出現を見たのである。

之はたしかに近頃の異常な出來事であつて、勞働者階級に對する一の福音であることを失はない。然し乍らイギリスに於けるこの出來事を目して『最も喜ばしく最も善い出來事なり』この評は過褒ではあるまいか。殊にこの事實を以て、無產階級議會政策の勝利であるとするが如き觀測に至つては、誤れるもまた甚だしきものと言はざるを得ない。勞働黨內閣が如何に注目すべきものであるにもせよ、イギリスの勞働組合運動に於て、議會政策なるものはその一部分に過ぎないからである。

二、

イギリスの勞働組合運動史を繙く場合に、所謂新組合主義の爭鬪、即ち組合運動に於ける轉換期と目すべきものが三つある。一つは所謂チャーチズムの運動が失敗に終つて、今まで政治的革命的運動の狂奔に疲れてゐた勞働組合が思ひをこれ等の運動に斷つて、專ら勞働者の目前の利害である勞働條件の改善とか賃銀の値上げとか云ふ問題に沒頭するに至つた時である。この新しい傾向は一八五一年に組織せられた機械工合同組合に依つて先鞭をつけられ、爾來三十年一八八〇年頃に及ぶものであるこの間、イギリス資本主義の駸々たる發展と、政治上のデモクラシーとに擁せられて、イギリスの勞働組合も自由と平和とを享受することが出來、その基礎を確立すると共に、所謂職工組合主義の異常なる發達を見た。この時代の特質と目すべきものは、一、協調的なること、二、平和的なること、三、政治には無關心なること、等であつて、イギリスの勞働組合は經濟的行動にのや沒頭して、その力を內に蓄へることは出來たが、又鈍き平安を貪つてゐたのである。その戰はついに資本主義經濟組織そのものに向けられることなく、團結の力に依つて現存せる經濟組織の範圍內に於てより高き賃銀を獲得せんとするものに外ならなかつた。この時マルクスはロンドンに住してイギリスの勞働者に接し、又一八六四年以來彼を中心としてイギリスの勞働組合を加へたインターナショナルの出現を見たけれども、イギリスの勞働運動に對してマルクスは決して大なる影響を與へることが出來なかつた。

三、

第二の轉換期は勞働運動に於ける社會主義的思想の再興である。即ち一八八〇年以後、從來協調、平和、合法の標語の下に革新倶樂部の面目を保持してゐた勞働組合が、新しく戰鬪的の組合として擡頭して來つた時であつた。

然らば何に依つてかゝる新組合主義への轉換が招來せられたか?

第一に事業界の沈滯である。第二に不熟練勞働者の激增である。普佛戰爭（一八七〇、七一年）の當時英國產業界の好景氣はその頂上を極めて、これより年を逐ふて產業上の萎縮が甚だしくなつた。かてゝ加ふるに從來世界唯一の工業國として又世界最大の殖民貿易國として、世界の經濟界に霸を唱へてゐた英國が、新に獨米の如き新興國と競爭をせねばならなくなつた。外に對しては帝國主義への轉化をなすと共に、國內に於ては一八八〇年以降二十年に渡る驚くべき事業界の沈滯を來し、恐るべき失業問題を捲き起した。かくして失業者の示威運動を機こして屢起つた騷擾や、悲慘な不熟練勞働者の生活狀態に關する統計が、一般民衆の自覺を促すと共に、從來の勞働組合に對する不信任を痛感せしめた。

今當時の狀況に關する記述の中から一つ二つを抽き出して見ると、

『あらゆる造船港灣には幾千人の失業者が空しく一日の正直な仕事を求めてゐる。彼等や、彼等の妻子が忍んでゐる苦

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

痛は、考へる丈恐ろしい。病氣は流行し、幾百の窮迫した餓ゑた人は悲嘆と苦痛とを物語つてゐる。……

「そして彼の思想は、その境遇が今現にあるよりも惡くなかつたと云ふことに對する日々刻々の感謝の辭を採るものではない、彼は又親切な上帝の攝理が、その馬鈴薯につけて食ふべき鹽を惠んで呉れたと云ふことに無上の滿足を感じた信心な牧羊者の例に倣ふものではない。彼は自ら享樂することの出來ない富が贅澤に誇示されてゐるのを見る。彼は一個の大きな、そして益々大きくなる階級が、世界の富を樂しんでゐることを見る。更に彼は、高價の邸宅が幾哩も續いて建て連ねられてゐるのを見る。そして其の各の邸宅は彼等が長屋の一部屋に込み合つてゐるよりも小人數に依つて住まはれてゐる。茲に於てか彼は、制度の上に何等かの間違ひがあり、其結果として勞働に依つて造られた富の、斯くの如き不公平なる分配を生ずるに相違ないと云ふ事を推測せざるを得ない。」

かうした心情の轉化が從來の勞働組合主義に對する反感を煽ると共に、社會主義思想への同情を喚起した。かくしてかのチャチズムの運動以來長き眠りに入つてゐた社會主義思想が目覺めたのである。併しこの轉化を急速ならしめた出來事に二つあると思ふ、一つはロンドンに於ける示威運動であり一八八六年及び一八八七年今一つはチャールス・ブースに依つてなされたロンドン貧民窟の調査である。

四、

當時の運動を詳しく叙述するのが今の目的でないからそれが記述は割愛するが、これ等の種々の出來事を通じて勞動階級の間に新に勃興した氣運は、從來の職工組合主義に對する反抗の精神である。一八八七年ロンドンに於ける失業者の示威運動に參加した廉に依つて投獄せられたジョン・バーンス氏は將來の組合主義を難じて曰く、

『現在の如き勞働組合主義はそれ自體の中に自己解體の原因を有してゐる……彼等が中流階級の主張に從つて疾病養老の手當ての如き、國家若しくは全社會のみが能くし得るが性質の義務と責任とを向ふ見ずに引き受けてゐる事は、組合員に堪ふ可からざる負擔を課することに依り、大なる組合を粉碎しつゝあるものである」と。

ストム・マン氏は平凡に墮した組合主義に眞向から反對の氣勢を煽つて曰く、

『何時まで、諸君は何時まで諸君の養ひ切らない政策に滿足してゐるであらうか。予は過去に於て勞働組合のなした美事を承認するに吝ならぬものである。けれども諸君、彼等は今日如何なる善き目的を遂行してゐるか。彼等は、至て、其職業の好景氣な時すらも、多數の失業者を有してゐる。重要な團體中、賃銀の下落を防止する以外に何等かの政策を有するものは一つもない。」と。

かゝる狀態の下に新に組合の指導的の精神となつたものは社會主義思想である。然し乍ら前にも述べたやうにイギリスに於てはマルクスの思想は決して確たる根を張ることが出來なかつた。英國の社會主義史に於て重要な役割を演じたのは、むしろシドニー・ウエブに依つて組織せられたフエビアン協會の社會主義である。この特徵は革命的手段に依つて一擧に現制度を破壞しやうとしたものではなく、合法的の範圍内に於て、その集產主義の目的を實現しやうとするものである。ウエブ自らその勞働組合運動史に述べてゐるやうに、『イギリスの勞働者は革命的の手段に依ることを欲せずして、合法的の範圍内に於て集產主義を浸透せしめやうとした』のである。

この時代に於て今一つ注目すべきことは、始めて勞働者の獨立代表と云ふことが叫ばれ且つ實行せられた事實である。坑夫自身の最初の代議士が議席を占めたのは一八六八年であるけれども、彼等は自由黨に屬してその左翼をなしてゐた。然るに新しき氣運の勃興と共に、勞働者は自由黨を以て自らを代表せしむることは出來ない、宜しく社會主義を奉ずる獨立の政黨を組織すべきであると云ふ主張が漸く盛になり、スコットランドの石炭坑夫ケーア・ハーディーは一八九二年自ら代議士となると共に獨立勞働黨を組織し、更に一九〇〇年に至つて勞働代表委員會を組織し、こゝに現在の勞働黨の礎石が据ゑられたのである。

五、

第三の轉換期は一九一〇年以後に起つた「產業管理」の叫び聲を以て始まるものである。コールは之を呼ぶに所々組合主義の辭を以てしてゐる。私の表題の實に最近擡頭し來つた此新組合主義を指すものに外ならない。

ウエブを中心とする國家社會主義の思想は一八九〇年代よりイギリスの勞働運動の指導的精神であつた。爾來二十年間はこの精神の最盛期と言つても差支ないであらう。然らば何故に新しき精神の勃興を見たか？

第一は一九一〇年頃より戰爭前にかけて起つた產業上の不安である。第二は勞働者議會政策の思はしからざる結果である。一九一〇―一四年の間に、イギリスは社會主義上に於ては著しい進步を見た。社會政策は遂に然なきまでに實施せられた。而もこれに依つて勞働者の生活狀態は毫しも幸せられることなく却つて頻々たるストライキを見る勞働不安の時代は現出した。勞働者は再び從來の運動を顧思すべき必要に迫られたのである。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

勞働黨は如何？勞働黨は次の如き結果を示してゐる。

一九〇〇年	二
一九〇六年	二九
一九一〇年一月	四〇
一九一〇年十二月	四二
一九一八年	五七
一九二二年	一四二
一九二三年	一九二

この數字丈を以てするならば異常なる成功の如く見ゆる。然し乍ら勞働黨はこの數量上の擴大に比例して何事かをなし得たであらうか。曰く否。勞働黨はその數的の發展に比例して、益々多くの妥協と、益々甚しい協調とを餘儀なくせられたのである。勞働階級の間に勞働黨の政策に對して、その結果に對して不滿の氣運が漸く濃厚となり、新しき指導的の精神を求めんとする氣運の動きつゝあることは蔽ふ可らざる事實である。この氣運に應じ、この要求を充たすべきものが果して何であるかは今輕々して斷定することは出來ないけれども、議會政策並に國家社會主義に對して、勞働者階級の間に不信任の表明せられつゝあると云ふことは確定的に言ひ得る所である。

六、

吾人の觀る所を以てすれば、イギリスに於ける勞働黨內閣の出現は・勞働階級の異常なる成功であり、案をうつて叫ぶに足る一大快哉事ではない。吾人の歴史的の觀方が正しいとするならば、一八九〇年以來勃興した國家社會主義的思想の最後の情勢に過ぎないであらう。勞働者階級は早晩それを捨てゝ新しい精神を求めて走るのではあるまか？而もその機運は漸く濃厚なのではあるまいか？

「炭坑を炭坑夫に、鐵道を鐵道從業員に」――かうした叫び聲が一方にきこゆ、勞働黨內閣の下に於ける依然たる失業の不安、勞働の不安を目擊する時、吾人は勞働黨內閣の出現を無條件に謳歌する世の論者の所に論到底賛同することが出來ない。

勞農ロシヤの承認、シンガポール軍港案の廢棄を目して勞働黨內閣の偉大さを語らんとするものは、內閣組織と共に平常の持論である資本課稅案を引き込め、炭坑鐵道の國有に口を緘して語らない彼等の態度を、何を以て辯解せんとするか。勞農ロシヤの承認、シンガポールの軍港案の廢棄は、決して勞働黨內閣の存立の根本主義にふれるものではない。

勞働黨內閣に列する人々が、過去に如何なる言論をなししかと云ふことが重大ではない現實に彼等が何をなしてゐるかと云ふことが重大である。この意味に於て私は勞働黨內閣の出現に對して異常なる興奮を感ずることは出來ない。世界の勞働階級に對して大なる刺戟と獎勵を與へると云ふ議論に服することが出來ない。

私はイギリスの勞働者階級の間に目覺めつゝあ新組合主義への轉向と共に、勞働者階級の解放戰に於ける眞の指導的精神は別にあると云ふことを考へるものである。（完）

日本の同志へ

イタリー、ヴェニスの一勞働者アレクサンドロ君私信の一節――（本鄕一郞）

（前略）ファシストの反動運動がすつかりはびこつて居る。僕等は會合が出來ない。他工場へ近寄ることが出來ない。社會主義、〇〇主義の指導者は〇された。從つて又或る弱腰の連中は恐怖のために運動を中止した。又外國へ亡命したものも澤山ある。〇〇君等が、今僕等の運動は如何になつて居るかは想像が出來やう。然し、若い社會主義者、〇〇主義者は〇〇の機をうかゞつて居る。ムツソリニの軍隊憲兵は狼の眼を光らせてゐる。然し行きづまつて居る。失業者はふゑるばかりだ。きつと來る。君等の國の仲間が地震で苦しめられたことは新聞や雜誌で承知して居る。然し、僕等には君等を助ける充分な資力がない。我慢してくれ。君の國と僕の國とはよく似てゐるさうだ。共同戰線に立つてゐるんだ。君等は東洋の部署を守つてくれ。僕等は南歐を引受ける。

五月祭の樣子を知らせて欲しい。去年は怖ろしい衝突、ファシストの野郎が全國に亘つて無茶苦茶に仲間を〇した。大砲をひきづり廻し、馬に乗り廻して、今年は出來ないかも知れぬ。が僕等の全世界のプロレタリーロ　五月祭だ。

日本のことなんかちつとも新聞に出ない。出たつても僕等に關係のない樣な記事だ。暇を見て出來るだけ長い手紙が貰ひたい。

前の君のは謄寫版ですつて各地の同志にわけてやつた。前にも一寸書いたが、組合へは一切通信しない樣に。檢閱が嚴重で半分以上沒收だから。（下略）

政治研究會の設立

――六月初旬創立大會――

吾々プロレタリアの階級的政治運動も、懸け聲だけでなく、其の主體となるべき政黨組織の必要に當面してゐる。組織なきプロレタリアの政治運動は結局は烏合の衆である。

今度、新たに、政黨組織への一の準備階段として設立された「政治研究會」は一來る六月上旬東京に於いて、創立大會を開催し、その委員としては、島中雄三、布施辰次、青野季吉、鈴木茂三郎氏等が斡旋される。尚ほ、會員希望者は、東京市四谷區荒木町八、布施法律事務所內「政治研究會委員」宛申込まれたい。

――（十八頁へ續く）――

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

政治運動

總選擧の結果 政局の推移

島中雄三

一

總選擧の結果は、果して護憲派の大勝となつた。政友本黨が恐らく第一黨たるべしとの豫想は裏切られて、憲政會が百五十名以上を占め得たことは、流石に時代の推移を語るとも言へよう。これは從來に殆んど例のないことである。卽ちいつの總選擧においても、政府黨が多數を占めることは日本の常例であつて、その最も著しい例は、大正四年大隈內閣時代に現はれた當時は人も知る猛烈な選擧干涉が行はれて、政友會は之が爲めに思ひの外の見苦しい負方をしたのであつた。それらの時とくらぶれば、今度の總選擧は、豫て噂せられたほどに甚だしい干涉はなかつたらしい。違反件數の少かつたことが之を證する。これは淸浦內閣の公平ぶりを發揮したことになるであらうし、野黨側にいはせれば、政府の無力を證據立てることになるであらうが、公平なる第三者の立場より見て何れの見方も事實であるとしなければなるまい。

何にしても、既に護憲三派が壓倒的多數を制した以上、淸浦內閣の隱退は時の問題であつておそらく此の稿が世に出る頃には、憲政會內閣乃至護憲三派聯立內閣が出來上つてゐるかも知れない。實をいふと、憲政會が第一黨たることは、私の豫期しないところであつたと同時に、また希望しないところであつた。むしろ、大義名分は如何樣にもあれ、政友本黨を第一黨たらしめ、憲政常道論の立場より內閣を政友本黨に讓り渡し、最後の變態內閣としての淸浦內閣の使命を完全に果さしめたかつた。無論斯くすれば、護憲三派はいきり立つであらうし、所謂民論は彌が上に沸騰したことであらうが、既に政友本黨が第一黨であるとするなら、之に內閣を讓り渡すことは形式の上に非難はない。いくら怒つて見たところで、もはや憲政擁護の一點張りでは押しもがきかない。不信任案を提出するとしても、理由は頗る薄弱となり、また事實新選出の代議士に、再解散を賭してまで强硬なる反對を敢てし得るかは疑問である。此の時もし政友本黨に明達の人かあるならば、野黨に先だつて無條件普選案を議會に提出することである。政友會の立場は此に至つて最も苦しい。憲革兩黨の立場からすれば、苦笑ひのうちに政府案の通過を圖らなければならない。且つ一方に復興豫算を控へて、國家多難の今日、理由薄弱なる不信任案を固執するがために再び議會の解散を招くを意としないとあつては、小ブルジョア階級の信任は頓に野黨を離れるであらう。これは憲政會などにとつて殊に痛手である。そこで特別議會はしぶ／＼ながら政本內閣の下に無事通過し、普通選擧も何等かの妥協修正によつて可決確定となり、有耶無耶のうちに次の議會までは經過することゝなるであらう。此の間に護憲三派の提携は漸く强固となり、特權擁護派と非擁護派との色彩いよ／＼鮮明となつて、來る五十議會の衝突となり、解散となるであらう。さうして初めて普通選擧制の下に次の總選擧は行はるゝであらう。以上の如き豫想を、私はもつてゐた。無論單なる豫想であり、門外漢の空想であつたが、今この豫想が事實とならず、憲政會內閣乃至三派聯立の內閣が出來上るとすれば、第一に氣にかゝるのは普選案の運命である。

二

その前に、三派聯立內閣といふものが成立するかどうかであるが、これは誰の見る所も同じやうに、たとひ出來たにしても半歲とは保つまい。といつて、政權爭奪慾最も猛烈なる政友會が、多年犬猿の間柄であつた憲政會に潔く內閣を讓つて、淸い友黨關係のまゝに之を支持してゆくこと、英國の自由黨の如き態度に出ることができるかも疑問である。既に第一黨となつた憲政會は、そろ／＼政友會を邪魔物にしかけてゐるらしい樣子も見ゐる。多年の行懸りと傳統と政策と感情との上から、どうしても一致することの出來ない此の二派もしくは三派が、今日まで兎も角提携の形をとり得たのは、淸浦內閣倒壞といふ一點において、辛うじて共通の立場を見出したからであつた。今その淸浦內閣が倒れてみれば殘る所は何ものもない。たゞ爭奪と排擠とがあるばかりであるかやうな關係に於て、もし聯立內閣を作るとすれば、外敵を待つまでもなく內部から破れるのは必然であるから、憲政會としては單獨で內閣を作ることを極力主張するであらう。またそ

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

れが護憲派全體の罪でもある。

そこで問題は政友會の度量如何に歸するが、結局は三浦觀樹あたりの調停で、政友會から横田あたりを拔き革新俱樂部から古島あたりを入れて、加藤內閣が成立すると見るのが今日に於ての正しい豫想であらう。先づ此の豫想の上に立つて、普選案の運命を眺める時に、こゝでも問題となるのは、政友會の態度である。元來此の殘留組の政友會なるものは、ブルジョア政黨のうちでも最も頑冥度し難き保守派である。脫走組の本黨にはまだしも新思想を理解し得る程度の頭のある者が多いが、政友會には横田、小泉など機略の人はあつても頭の人はない。今日となつては、清浦內閣でさへ兎も角も普選案を提出しようといふのであるから、まさかに尚早論を振り廻すわけにも行くまいが、さりとて多年の行懸りを放擲して、憲政會革新俱樂部のあとから無條件賛成と出るのも迷惑なことにちがひない。憲政會にしても、內心普選は歡迎しないのであるから、絕對多數黨が破れた今日、三派の提携を危くしてまで普選を押し切る勇氣があらうとは思へない。そこで特別議會が短期であるからとの口實で後廻しとし、次の又その次の議會まで、成るべく觸らぬ神に祟りなしの態度を取らうとするであらう。かくて國民は、うまく護憲派の口前にだまされたといふ形になるのである。

私は、無產階級の政治運動については、普通選擧の實施といふことを最も重要なことに考へてゐる。更に議會に代表者をおくり出すといふことを、政治運動の勿論全部とは言はなくとも主要なる事實であると考へてゐる。かういふ意見に對しては今尚ほ多くの反對論もあらう。明かにコンミユニストの本統をふみはつしたものであらうけれども意見の相違は實際の狀勢をより正しく認識してゐるといふ確信の上に、今や時代おくれの本流論を尻目にかけつゝ、進んで末流に飛び込んで行かうとする多くの同志を私は見てゐる。これは墮落といふべくんば、墮落も大いに結構である。この意味で今後の政治運動に、最も多くの影響を與へるものは普選實施の時期如何でなければならぬ。從來日本の無產階級運動が、普選に冷淡であつたことは十分理由のあることである。また、普選を無用視したことによつて少數前衞の階級意識と鬪爭精神を强めた利益は確にある。しかし同時に、他の方面に於て失ふところも無かつたとはいへない。この二つの利害交錯は、過去に於てありしやうに將來に於てもあるであらう。私は、過去に於て、普選運動を爲さなかつたことが、之を爲すよりも利益であつたか否かを、たやすく判斷し得ないやうに、將來に於ても、また之を判斷し得ないものである。しかしながら利弊はいつの場合にも相伴ふ。弊は弊として擔むる準備あつて積極的にその利を摑むことが得策であるとするならば、普選運動もまた大いに結構であるといはなければならぬ。否、一般大衆の政治的自覺を促がす上に於て、徹底普選（性別撤廢）の題目は今日必ずしも時勢遲れであるとはいへぬ。此意味から、もし護憲を看板の內閣にして、普選に對し煮え切らない態度を取るならば無產階級政治運動の少くとも一部の陣列は、徹底普選の即時獲得に向つて大聲突喊するの必要がある。おそらく無產階級政黨が出來ても、男女の徹底的參政權が確立されないかぎり、此の題目を綱領のうちから除くことはできないであらう。

三

さて今後の政治であるが、よし憲政會內閣或は護憲三派の聯立內閣が出來たとして、實際政治の上に何程の新味を加へ得るかといふ段になると、殆ど期待すべき何ものもない。殊に憲政會は、第二流の富豪階級、商工階級乃至中產階級によつて支持せられてゐる政黨であつて、此點では、常に大資本閥、大地主と結托して私利を營みつゝある政本黨乃至政友會と、時に利害の相容れぬ點はあるにしても、結局は同じブルジョアジーの利權株式會社である。無產階級の利害とは正反對の立場を代表するものである。たゞそれらの政黨も、今日となつては最早多數民衆の支持なくしては、黨勢を擴張して行く望みがない。そこでそれらの支持を得んがために、特に普選の好餌を以て民衆を釣り、特權打破の看板を掲げて安價な喝采を博さうとする。その安價な喝采の代償として、若干社會政策めいた施設をやるとしても、無產階級の立場より見て、要するにごまかしと申譯の範圍を出でないことは言ふまでもなく明かである。言論の自由、集會結社の自由、其他無產階級運動に對する自由の範圍は或は多少擴張せらるゝであらうとの期待も出來ぬではないが、それさへ往年大隈內閣の例に見て、殆ど絕望であると思はねばならぬ。かくして無產階級は、無產階級それ自身の政黨を持つまでは、到底その意志を制度の上に表明する機會はない譯である。

私はいろ〳〵の事情よりして次の內閣（憲政會內閣或は護憲三派聯立內閣が出來たと假定して）の壽命は決して長きを保てないと觀測してゐる。それは內部に十分崩潰の原因があるからである。三派の提携は、內閣成立の日において崩れ始める。そこに三ツ巴の暗鬪が起る。憲政會の勢力が强くなればなるほど政友會から政本黨に流れ込む議員の數は多くなる。否、兩者の燒木杭に火のつく可能性は今日にさへ多分にある。萬年野黨の革新俱樂部は、いよ〳〵勢力を失墜する。而も現實行詰まつた外交、財政、內政の諸問題は黨略本位の無能政治家どもによ

（一一頁に續く）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

社會運動としての 普選の眞價

布施辰治

一

非常變態の前山本官僚內閣が突如して掲げた、普選實施の大降りを主題として、今にも、普選が卽行せらるゝものゝ如くに考へられた對應對抗の論議は、一世の盛觀を極めたのでありました。最も其の多くは既に言ひ古され、論じ盡くされたものであります。が、其の中の徹底的改造精神から觀た社會運動としての普選の眞價に就て丈けは、私が年來の普選論者であると同時に、社會運動の一闘卒を任じて居る立場上、一言の所信を明かにして置く必要があると考へます。

私は、申す迄もなく、徹底的改造論者でありますと同時に絕對的の非妥協主義者であります。そして、徹底的改造精神から觀た社會運動には、漸進主義の徹底と、急進主義の徹底との二ツがあるのでありますが、社會改造の徹底は、同じ徹底でも絕對に漸進の徹底を否とすることを知つて居ります。故に、徹底的改造精神の徹底手段でも無ければ、急進的手段でもない、普選の眞價に就ては、私もまた甚だ疑ひなきを得ないのは勿論です。此の意味に於て、官僚內閣から投げ與へらるゝ普選の實施夫れ自體は、結局階級鬪爭の緩和でみる事を察知しなければなりません。

更に、進んで、われら民衆無產階級の社會運動勞働運動を籠絡する爲めである事をも警戒しなければなりません。こゝに徹底的改造精神の社會運動から觀た普選反對の政治運動否定と云ふ論が出て來るのです。更に政治運動の否定が議會の否定となる。經濟革命直接行動が絕對唯一の徹底急進的社會運動だと云ふ論が出て來るのは、誠に當然な考へ方であります。如何にも、普選運動には妥協的な缺點があります。輕佻浮薄な虛榮眼から觀た議會の論爭は、大變花々しいに相違ありません。無產階級の爲めに氣を吐く議政壇上の大見得は人一倍に血の氣が多くて口も八丁、手も八丁の社會運動勞働者の血を湧かすに十分ですけれども、徹底深刻な批判眼から觀た議會の論爭は、一種の妥協であります。議會に於ける論爭に勝つて、一事一項づゝの改善を實行して行く普選の效果は確に有力有效な改造運動の一手段には相違ありません。けれども左樣した改造の實行は結局漸進的の改造運動に外ならない普選の缺點であり病弊であります。

こゝに、徹底急進の改造精神から觀た普選は、到底社會運動の唯一手段たる事を容認せらるべき徹底深刻の有る味がありません。故に飽迄、徹底的な、そして飽迄急進的な改造精神に燃ゆて居るものは、所謂議會主義に墮落して行く普選を望みません。議會萬能を夢想する普選ば、之れを欲しません。けれども私の徹底的改造論者たる所以は、われら民衆の爲めの社會改造は、かれら民衆一般の總動員を要する徹底論者なのであります。

夫れには、われら民衆一般に先づ改造の目的を知らしむるの徹底を要します。徹底的社會改造運動の前提要件は、改造の目的と改造の意義とを徹底せしむる事にあります。

此の點の徹底なくしては眞の改造が行はれません。われら民衆の爲めの社會改造はわれら民衆が改造の目的と意義とを徹底的に理解した、總動員に俟たなければなりません。吳れ〵も誤解して貰ひ度くないのは、斷ふした徹底的改造論者としての私の立場です。更に、私の急進論者であると云ふのは、必ずしも實變的社會改造を急進しようとする意味の急進ではありません。夫れは、改造の目的の如何なるものであるか、改造の意義の如何なるものであるかと云ふ事を、われら民衆一般に徹底させる事の急進を望む急進論者なのであります。

二

斷ふした、徹底急進の改造精神から觀た、社會運動として普選の眞價は、決して一部の人の考へて居るやうな妥協的な點ばかりにも無ければ、議會的な點ばかりにもあるのではありません。私は別に、立派な普選の眞價があり、普選實施の效果がある、と信じて居ります。われら民衆の政治生活が、眞に徹底的に改造せられた場合、果して、どうなるであらうか?。法の目的は法なきに歸すると同樣、眞の政治生活の改造が政治生活無きに歸するとしたら、夫れは元より議論の外であります。更に、政治は政治として遣るとしても、偏狹頑冥な國家的の經濟生活が、結局自給自足の孤立にチヾコマルと同じ如くに政治が一小部分の直接政治に終るとしたら、或は普選の眞價効用を發揮する機會が無いかも知れません。けれども、有らゆる經濟關係が、飽く迄、世界的に廣く爲り、有らゆる政治關係が、飽く迄人類愛的に高く爲る事を、われら民衆の現に豫想する將來の政治樣式は、どんなに變化するとした處が、最も正しい選舉制度の確立と、其の訓練と云ふ事を、政治上の最大重要條件としない政治樣式はありません。例へば、露國の勞農サヴエートの政治樣式にした處が、制度選舉

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

の確立と、其の訓練を最大最重の條件にして居る事を疑ひません。

　此の意味に於て、われら民衆の總ては、必ずしも議會主義者ではなくとも、又、所謂議會政策主義者では無くとも、敢て、選擧制度の確立と、選擧政治の訓練と云ふ二ツの立場から觀た普選が、現に甚だ必要なものである事を否定しないでせう。選擧制度を確立する爲めの普選は必ずしも、現在の如き議會を構成する爲めに、現在の如き代議士を選擧する爲めのみの普選ではありません。普選の趣旨を徹底する普選運動と、代表政治神聖選擧を訓練する爲めの普選實施は、われら民衆の現在から豫想する將來の政治様式に取りて甚だ必要な眞價と効用とをもつものと信じます。

　私は、斯うした意味の普選論者として、大正六年以來、終始一貫の心事態度に、聊かの誤りなき事を信じて居ります、そして、徹底急進の社會運動者たる立場と、普選論の提唱が、少しも矛盾しないものである事を確信して疑ひません。唯だ私の恐るゝ處は、眞に改造運動の精神に徹底しない普選論者の輕佻と不徹底であります。普選論を萬能とし、議會主義を全能とする普選論者は、之れを排すべきだと思ひます、が、夫れも運動者の態度に就てのみ云ふべき事であつて、われら民衆一般に就て云ふ事ではありません。

三

　われら民衆には、眞に到るべき所を見通し得ない現在への執着があり、眞に安んずべき所に安んじ得ない現在への未練があり、眞に進むべき所に進み得ない現在への諦めがあります。けれども、本來の人間的發展は、眞善美の徹底にあります。一ツ望んで又一ツと云ふ人間の慾求は、到る處まで到らなければ止みません。そこに、われら民衆の低き現在から高き將來へと導く手段があり方法があり、順序の運動戰術あるのであります。が、しかしながら、如何に人間的飛躍の徹底急進を企てゝも、夫れは人間力丈の飛躍です、人間の力を超た飛躍ではありません。斯くしてわれら民衆の徹底急進を計る方法と手段と順序とに、運動者及われら民衆の適材適所と云ふ對應の問題が提供せられます。更に運動能率の効果と云ふ問題を考へさせられます。われら民衆の工場勞働で行ふ請負制度と分業制度の作用と、其の理を同ふした種々の運動が綜合的に役立つて來ます、こゝに普選の眞價が論せらるべきであります。

　山の中腹の花を眺むるものと、高根の月を望むものとは、其の出發點を同ふしても其の止まる處を同ふしませんが、同じ高根の月を望むものは、其の出發點を異にしても結局は其の止まる所を同ふします。斯ふした意味から觀た、徹底的改造運動と普選運動との干係は、一見との樣に其の出發點を異にして居ても、改造運動の精神に徹底して居るものでありましたら、其の出發點と其の形式とを異にして居ても、夫れは結局、其の時、其の處に從ふ其の手段と其の適材とを異にする丈けのものであつて必ずしも運動本來の實質と目的とを異にするものではありません。

　改造運動の精神に徹底すると同時に、自らの適材適所の自任を誤らないとしたら、夫れが政治運動の形式を取らうと、社會運動の形式を取らうと、乃至は勞働運動の形式を取らうと、同じく人類の解放を目的とする運動精神を達成すべき適材適所の自任を異にする分業に外ならないと信じます。として、最後に之を統一するものは、運動精神の自覺と熱意其のものであります。運動精神の理解と熱意とに依つて、最後の統一を見る迄のさ樣した色々の運動は、夫れ〴〵の時代、夫れ〴〵の手段。若くは、夫れ〴〵の強點と長所とを以て、敵の弱點と短所を突く、夫れ〴〵の戰術たる事を許さるべきものと信じます。斯くして、眞の社會運動と、眞の普選運動とは一ツの進行曲に依つて、攻手搦手の兩方面から、敵を挾擊する先陣と後軍が、前衞と中堅との共同戰線を爲すべきもである事を信じて疑ひません。斯ふした意味に於ての普選論者として普選の實施は立派に夫れ丈けの眞價を有ち得るものと信じます。之れを要するに、敵には組織があります、戰ひは複雜です。吾等の味方にも組織が無ければなりません。われらの戰術も複雜で無ければ爲りません、われら民衆は須らく、現實に投げられた普選實施の利用と活用とに於て、戰術の巧妙を盡す處の誤り無きを期すべしであります。

（九頁より續く）

つて解決さるべく餘りに多難である。こゝに於て、世界の大勢と新興勢力の擡頭とに開眼せる一部の有力者と、革新、政友、憲政の各派に介在せる不平若手組との間に、自然一脈相通ずる氣流の變化は、やがて政界一新の名に於てする自由主義的一新政派の出現を豫想するに難くない。そして此の豫想を實現せしむると否とは、新興無産勢力が一に之を支持すると否とによつて定まるのである。

　私は政局の推移を、現在の大勢から觀て斯の如く豫想した。常に豫想以外の突發事件によつて、軌道の外に逸出するのが例である日本の政界は、果して護憲派の手に政權が還るか否かも、蓋を明ける瞬間まで分らないとするのが無事である。たゞ以上の形勢に於て、今後の無産階級の政治運動の方向を見出すことは必ずしも難事でない（五月十六日）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

護憲三派の勝利と普選の運命

中村義明

（一）

今度の總選擧に政友本黨が大敗したので、何れ近い內清浦內閣は倒壞し、組閣の大命は十年間臥薪嘗膽の苦楚を嘗めた憲政會の加藤總裁に下り、而して確言は出來ぬが、憲政、政友、革新の所謂護憲三派の聯立內閣が組織されるであらう。

處で、そうなると、普通選擧はどうなるだらう？それは憲政會年來の主張だもの、直に實施されるよ、と大抵の人々は簡單に考へて居るであらう、が然し僕はなか〳〵そうは行かぬと思つて居る。

（二）

護憲三派が提携して居るのはその政綱政策の實行にあるのではなく、特權階級の政治的野心、陰謀、增長を打破しようといふので、その目的は組閣によつて達せられるのである。これなるが故に三派の提携は出來て居るので、若しそれ大がなる逕庭を有する各々の政綱政策の實行といふ迄であつたならば到底よく其の一致を見出し得ないであらう。

そこで其の護憲三派の聯立內閣が普通選擧を今年の議會に提出するといふ事に、各派の協調が出來るであらうか。普選の實施により被むる事の少い政友會が何處まで歩み寄るであらうか、よし普選案を今年の議會に退出する處にまで一致したとしても、其の內容に於て、例へば選擧資格の制限、實施時期等に就て果して折合がつくであらうか、頗る疑問とせざるを得ない。

（三）

幸にして此等の凡ての點に於て協調が出來るとすれば、其の法案は恐らく憲政會案に、政友會の保守的なる意見の可成強く加味されたるものとなるに違ひない。そうすると、憲政會や革新俱樂部の少壯急進連中の間に不平が起るであらう。

處がこうして三派の提携にヒビを入れてまでして、ヤット提出し、衆議院を通過さしたとしても、貴族院の賛成は全く豫期する事は出來ない。恐らく貴族院は大多數を以て否決して終ふであらう。こんな具合で普選黨が天下を取つた處で、今年の議會を普選が通過するといふ事は先づあり得ないといふ方が確實であらう。

（四）

寧ろ僕は、今度の總選擧で、政友本黨が若し第一黨となつて居つたなら、國論に清浦內閣より政權を繼承する事になるので清浦內閣も今夏の臨時議會に普選案を提出しようといふ考へでもあつたし、又政友本黨の中には政友會の連中よりは進步的な連中が可成居る事でもあるから護憲三派がまがりなりに協調して提出するぐらひの普選案は今年の議會に提出するに違ひないと思ふ。そうなると政友會は反對するであらうが憲政會、革新俱樂部では眞向からの反對も出來ないので體面上別個の法案を提出するであらうから、結局政府案が衆議院を通過する事になる。こゝまでくると護憲三派の場合と異なつて政友本黨には貴族院に研究會といふ親類が控へて居るので、貴族院の通過も割合に心配なく行くであらう。

（五）

こういふ機に僕は、護憲三派の大捷は、却つて普選案の通過といふ事に敗れるといふ珍現象を呈するであらうと考へて居る。

こうした結果の僕達無產階級に與へる影響はと、いへば先づたいした事はあるまい。護憲三派の大捷が僕達無產階級に與へる意義は普選以外により多くあると僕は考へて居る。

勞働組合と政治運動

飯石豊市

僕等の生活と云ふものについて考へて見ると「政治即ち生活」生活即ち經濟、經濟即ち政治」と云ふ事になり、人間の生活そのものは、政治であり經濟である事を知る事が出來る。

そこで私共勞働階級に取つては自階級の解放運動即ち生活運動をなすに當つて其等は其の手段方法を純經濟主義に走らせたり或は純議會主義に探つたりする事は不可能であるは言を俟たぬ事である。所が現在吾が國に於ける社會運動の大勢を見るに吾國最大勞働團體たる日本勞働總同盟初め各戰鬪的勞働團體は今般の總選擧に於て所謂民衆が議會運動に熱狂してる時吾れ關せずエンやの態度を持續しつゝあるは如何なる理由に基くか甚だ面白い問題である。

同じ生活そのものである經濟にも資本主義經濟と社會主義經濟の兩者がある如く政治にも有產階級の政治と無產階級の政治との二つがある。

世を擧げて二大階級に分けられたる現在社會に於ては各階級共に熾烈なる階級意識を有し不斷の鬪爭を續けつゝある有樣である。若しそれ私共が靜かにこの階級鬪爭の戰場を見渡すとそこに眞に不利益なる一地域を見る、見よ無產階級軍が常に被攻擊の立場に於かれある一戰線があるではないか、議會これである。吾等勞働軍は產業的方面の戰線に於ては產業に從事する勞働者として可成り有利なる立場にあり自らの力を持つて資本家と激烈に戰ひつゝある。所が政治的戰線の一部署たる議會に於ては吾等は何の權威もなければ實力もない。勞資の戰ひは今や此の方面に於てのみ不利益である產業上の戰ひに於て勝ち獲得せる多くの利益は議會と言ふ戰線に於て蹂躙されつゝある事實を私共が見る時吾等は此の方面の防備に就いても深く戰術をめぐらす必要に想到する。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

政黨問題私見

高野 純

古池の腐り水の平靜さを保つてゐた日本の政界は　一度に蛙が二百匹も飛びこんだやうに、貴族內閣の出現と政友會の分裂をきつかけに、大波紋大動搖を來した。そして今次の總選擧は近年にない白熱的な爭奪戰を演じ、各地にとりどりの悲喜劇を生んだ。

が、元來古池にも蛙にも關係のない私は、大波紋にビツクリもしないし、大動搖にオヂケもつかぬ。また他人の爭奪戰にハラハラしたり、喜悲劇に泣いたり笑つたりするほどの心配性でもない。けれども今度の總選擧には少からず悲觀を餘儀なくされ、胸に手をあてゝ考へさせられる。

吾々の間には昨年來、無產階級の政治運動に關する論議が頻りに行はれた。そして無產階級政黨組織の必要が當面の問題として高調されて來た。ところが今、總選擧戰の全面を仔細に見る時、私の考へてゐた以上に無產階級の政治熱は高い。殊に無產青年の政治運動は頗る盛んで然もこの運動は既成政黨の繩張內にある。

謂ふまでもなく無產階級運動の重要な役割を擔ふものは青年である。ところが無產青年が、既成政黨のやつてゐる政權爭奪の尻馬に乘つたり、先棒をかついだりしてゐるのはどうしても無關心には見てゐられない。特に農村の無產青年（階級的な組織をもたぬ）は眞摯な態度で奔命してゐる。この有樣を向ふ岸の放れ馬を見る心で、ドウとも言はれんと落ついてゐる譯には行かんぢやないか。

無產青年の中には、足輕の下廻りをしてゐる連中もある。が青年の大部分は普通選擧を問題にしてゐる政黨を應援し、縋つてゐる。少し元氣に言ふならば日本全土に『貴族討伐』『普選卽行』の大旆を飜す護憲の旗影には無產青年の援助の喊聲囂しさでも言はふ程にある。

それらの農村青年の政治團體は『立憲青年黨』といつた名前を掲げてゐる。青年黨は各郡或は各選擧區を單位に組織されてゐる。無論普通選擧を要求して立ち普選に贊成する候補者を助けるがためである。護憲臭味の多い連中ではあるが、各町村に黨員を有して中々盛んなものである。

私のゐるところにも『立憲青年黨』といふ團體がある。小さな郡だが　黨員は約四百名あつてその八割は選擧權を有たぬ中產以下の貧農に屬する青年である。普通選擧の實現がその綱領である。この青年黨の勢力を惡用しやうとする護憲軍から經濟上の助力を得て彼等は盛んにかけまはつてゐる。これはたゞ一つの例で、全國農村には到る處と言つてよい位にこの種の團體がある。

これらの立憲青年黨はその名の示すと同じ內容で、階級意識の何といふものは勿論ない。が政治上の分類を經濟的に色分けして見たら、青年黨の大部分は無產階級政黨の領域にあるものである。それがブルジョア政黨の勢力範圍に置かれてゐる。政黨といふものゝ必要が無自覺な大衆を抱擁して、實際的に彼等を教育し、指導して行くためにあるとしたら、さしづめ吾々はこの立憲青年黨に目をつけるべきではあるまいか。

尚また無產階級の政黨が、自由主義的な色彩をもつて進むとしたら、封建的勢力を驅逐することを最初の一つの仕事であるとしたら政黨組織の先覺者がこの芽生に注目するのはどんなものであらうか。そして實際上にはかうした勢力の獲得が政黨組織の第一着手とすべきではあるまいか。

いま既成政黨は、無產階級の勢力を侵蝕することに力を集中してゐる。農村無產青年の新興政治勢力は全く彼等の支配下にある。滑稽な樂天家や杓子定規の理屈屋が、無產階級の政黨樹立の曉には經濟上の關係からでも自然傘下に集まつて來るといふならそりや問題はない。が政黨を持たぬ吾々の現實の仕事がかうした勢力を獲得し、または既成政黨に奪はれるのを防ぐことだと考へるのは果して妥當を缺くであらうか。

『何々である』といふ事實と『何々でありたい』といふ希望とを混同して　希望で事實を律したら惱んだことになる。事實の前に希望へ向つての第一步に最善をつくすことが一番大切なのだ。無產政黨綱領をどうするかといふことは頗る重大なことに違ひない。が決めた通りに運はぬのが浮世である。特に政治である。敵の征服下にある無產階級の政治團體の芽生を何とかすることを考へることが、今一番大切ぢやないか。

政黨運動には優なる少數よりは劣なる多數である。秘密結社は反對かも知れんが、合法運動にはたしかにさうだ。株式會社の定款は後でも作成が出來る。定款ばかり立派でも、株主がなくちや仕末に終へぬ。定款に暇をつぶさんで一人でも株主を多くつかんで一日も早く會社をこしらへあげることが何よりも肝腎だと考へる。

（五月八日茨城にて）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

議會主義か？議會利用か

神道久三

（一）

大體プロレタリアの政治運動を二つに分ける事が出來る。一は○○主義の綱領に基く運動で他は社會民主主義の綱領に基く運動である。

前者は、合法非合法の手段に依つて、常にブルジョア社會組織の○○○○のために努力し、議會に對しては「利用」と云ふ小態度で餘り重きを置いてゐない。

後者は、目標に於いては前者と一致するも、手段方法は常に主として合法的議會運動に頼つてゐる。便宜上前者を左翼とし、後者を右翼として置かう。

さて、左翼の運動にしても右翼の運動にしても、先づ運動の主體となる政黨が必要だ。

ところが、左翼の政黨は、現在日本の法律上、公然と組織する事を許されない。公然と組織されないものは、大衆運動となる事は六ケ敷い。

さうすると、組織され得る政黨は社會民主々義的の政黨だ。

又、無自覺な勞働大衆が澤山ある現在では假面にしても右翼の政治運動が勞働大衆の支持を受ける事はさして困難な問題でない。又、この右翼の運動に依らなければ政治運動を大衆化する事は、現實の問題として不可能の事だと云つても過言であるまい。勿論右翼の運動と云つても階級意思に基く勞働階級自身の運動である事は言ふ迄もない。

從つて、問題の中心である。ロレタリアの政治運動は、假面であるにしても議會運動（右翼）の形式を執らねばならなくなる。尤も、左翼の運動は、少數者の運動として、常に旗色を鮮明にかゝげて、或る場合には反對されても仇敵視されても勇敢に戰つて、やがてその目標が勞働大衆の目標となるために或は××主義宣傳のために努力する事が、重要缺く事の出來ない運動である事は言ふ迄もない。

此の左翼と、右翼の運動は夫れ〱必要であるが、しかし、現在の日本の狀勢から押して、右翼の運動が當面の主要な政治運動となる事には變りが無い。

（二）

そこで問題がある。反動的、愛國的氣運の濃厚な日本にあつては、社會民主主義的政治運動が、大衆運動として効果を齎す事と、其の結果左翼の運動を可能にすることには反對の理由が無いが果して、勞働階級の終局の解放を、なし遂げ得るか否かの疑問がある。

吾々は、議會運動が失敗した事實を以て、攻められる。即ち獨逸の社會民主黨の失敗が其の一例である。

そこで、吾々は、日本に於ける社會民主主義的運動が、××運動として當然失敗に終る可能性があるか否かの問題について、よく吟味して見る必要がある。

更に進んで云ふと、社會民主的政治運動は、最後まで政治上のデモクラシーに頼つて、丁度一九一八年獨逸の社會民主黨がプロレタリアのデクテーターシップを實現する事が出來なくてブルジョアヂーと野合した結果××の好機を逸し、其後反動政策の抑壓を受けねばならぬこと同樣の失敗（尤も永久的の失敗であるか否かは疑問だが）に終るか、或は或る時機に至つたら當然政治上のデモクラシーに頼れなくなつて、曾て、ロシアの社會民主勞働黨が、分裂して、一はボルセヰキとなり他はメンセヰキとなつた樣に、その主動勢力が、プロレタリアの獨裁の手段を選ぶに至る可能性が充分にあるかどうかと云ふ事である。

これは、日本にデモクラシーが發達し得るか否かと云ふ事によつて決せられる。即ち、社會民主的政治運動は、常に議會運動に頼つてゐる結果、デモクラシに頼らねばならぬ。其の頼る可きデモクラシーが或る底度に至つたら其れ以上發達せないと云ふ事になれば、社會民主的政治運動は、或る時機に至つたなら必ず行き詰る。不可能になる。

此の行詰まつた所は、社會民主的政治運動が新に方向を決する所である。即ち、プロレタリアの獨裁手段に轉化する時期である。

（三）

では、日本にデモクラシーが發達する可能性あるか無いか。

（一）先づ第一に明治維新について見やう。

明治維新××そのものは新興ブルヂョアと封建武士との爭ひであつたその當時の新興ブルヂョアは德川武家の惡政の不平のため薩長士の所謂維新を支持したに過ぎない。

そして、維新政府は、封建的財政々策に行詰まつた結果、世界的資本主義の影響を受けて、止むを得ず當時の新興ブルヂョア生產方法を援助して、引いては資本主義の社會制度に改めざるを得なくなつたのである。

ところが、元々政權を德川族から奪取するのが目的であつた薩長土の藩閥は、依然として政治上に於ては、封建的專制政府であつた。現に其の延長として元老、軍閥、官僚となつて殘つてゐるのである。

この封建的專制政治が發達の邪魔になつたので反抗して立つ

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

たのが新興ブルヂョアであつた明治十年頃の國會開設、自由民權の運動がそれである。そして國會開設となり、ブルジョア政黨組織となつて、ブルジョア社會の完成と共に日本に於ける自由主義のデモクラシー運動は一段落を遂げたのである。

（二）第二は死滅したデモクラシーが再び復活するかどうかである

經濟的には目的を達し得たブルジョアは、政治的には未だ不平がある。卽ち議會政治の上に貴族院、元老、軍閥等と云つた封建勢力が蟠居してブルジョア政黨の意思が完全に代表されない。そこで、時としては、或政黨は封建的勢力と結合して政權を掌握し、又、他の政黨は「特權打破」「憲政擁護」の運動となつて一時的にもデモクラシーを高張する。と、同時に民衆の支持を得るが爲めに普通選擧を叫ぶ。斯う云ふ樣な狀態の下に片一方で保守的資本主義の氣分を濃厚に湛よはすと共に片一方では今後多少デモクラシーの發達を見るであらう。そして、普選も近い内に實現するであらうと同時に或點迄デモクラシーの實現を餘儀なくしせめよう。

（三）第三は、果して、この多少發達し得る政治上のデモクラシーが、反動的資本主義の力を淺殺して更に發達し得るか否かだ。

政治上のデモクラシーの結果は、プロレタリタの攻勢に對して、多大に經濟的利益の讓步を餘儀なくせしめる。

ブルヂョアがこの讓步をする餘裕があるか無いかと云ふ事は日本に富源があるか、又は、生產手段が非常に發達してゐるか否かと云ふ事に依つてきまる。

では先づ日本に富源があるか日本には英國の印度及カナダに於ける富源もなければ、米國の如き大富源もない。曾て朝鮮を合併したのも、滿洲の富源を目當てにした事ではあらうが、それも望まれない。更に轉じてサガレンの富源を得やうとの野望も空しく野望だけに過ぎない。そして、足蹈にしやうとした朝鮮內部からは、凡ゆる生產機關を內地のブルジョアの手（東拓滿鐵其他）に奪つて、更に朝鮮民族を內地に輸入して鐵道・開墾其他の雜事業に安い賃銀を以て使役し、搾れるだけ搾つてゐるが、到底、朝鮮の領土も、朝鮮人も共に、ブルヂョアの富源とはなり得ない。反つて、彼等支配階級は朝鮮獨立運動のために惱まされてゐる。

次に日本に工業が非常に發達して居るか。第一工業が發達するには鐵と石炭が必要だ。鐵の資源が日本は其の何れも望みが無い。では、各國より精巧な機械があるか。それも、幼稚なものばかりだ。英、米、獨、佛の如き大規模の生產方法は行はれてない。

從つて斯う云ふ事になる。原料は高く仕入ねばならぬ。各國よりも生產費も高くかゝるが、生產額は少い。が、しかし、彼等は剩餘價値を何處かで得ねばならぬ。

それにはどうしても、勞働者の賃銀を下げて（賃銀は上つても物價がそれ以上騰貴すれば賃銀が下つた事になる）勞働者から搾れるだけ搾り取らねばならぬ。そのためには、反動的ブルヂョアの獨才に依つて、勞働階級をムゾルニーの如く强壓するより方法がない。

この日本の經濟的位地は、常にデモクラシーの發達を去勢しプロレタリアが地步を獲得すると共に、益々反動的政策を露骨に行はしめる原動力である。此の點は英國とは勿論、曾ての獨逸とも異る點である。

（四）第四は、經濟的に政治的に不平な小ブルヂョアがデモクラシーを完成し得るか否かだ。

現在のやうな階級的對立の甚だしい時代にあつては、小ブルヂョアは時代から取り殘された階級にあつて、何れはブルヂョアかプロレタリア階級の從屬的地位に甘んぜねばならぬ階級で單獨でデモクラシーの運動をする氣力がない。

只、第二の場合の「特權打破」「普選獲得」の運動が、他の力（或るブルヂョア政黨や或る種のプロレタリア分子）の支持を受けて、成功し得る。兎に角普選だけは、近く實現しやうとしてゐる。

以上に依つて見ると、日本のデモクラシーは、普選實施後多少は發達するが其れ以上は發達し得ないと云ふ事になる。

發達しないだけでなく、反動的ブルヂョアの獨裁か、プロレタリア獨裁のか何れかの手段以外には進むべき途が無くなると云ふ事になる。

（八）

さうして見ると次の事が確實性を以て想像される。

日本に於ける社會民主的政治運動は「或る點迄のデモクラシの發達」と共に發達する。そして、プロレタリア大衆の政治運動として、或る點までは可成强大な基礎を作り得る。と、同時に、それ以上は、デモクラシーの不可能となるに從つて、發達する見込が無い。この社會民主的運動の行き詰る時は政治的デモクラシーに賴つてブルジョアと野合する事が出來なくて、議會主義を放棄して、××的××主義に轉化して前進する時である。この可能性が充分にあると云ふ事になる。

又、議會主義の假面が、大局の上から言つて議會利用の實績を上げ得る時である。

議會運動の重要な使命は、一般無產大衆と共に、一步一步前進して、或る時機に至つたら×××運動に轉化し得る基礎工事である。

又、一方では左翼の運動の進路を打開する產婆である。この基礎工事と、產婆なくしては、プロレタリアの解放も、單なる希望に過ぎない。

近く具體化しやうと云ふプロレタリアの政治運動は、若し其の途上に多少の危險があるにしても、大局に有利であるならば大膽に行動すべきだ。特に、過去に於て、充分階級的訓練を經た吾が組織された勞働者は、充分其の危險を突破して前進し得るであらう。

吾等コンミニストを以て任ずる者もそのために努力すべきだと思ふ。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

方向轉換か 一歩前進か

川田秀雄

「何んだ？これは」
「演說の原稿だよ」
「讀んでいゝね」
「いゝとも」

×

——諸君、社會主義とは何ぞや？私は改めてこの質問を發せざる得ないのであります。

それはメーデーに勞働服を着て參加する事でせうか。若くはその入口で檢束され新聞に寫眞と氏名とを載せられることでせうか。それは何々會に加入し、その例會に出席することでせうか。それは演說會で中止を喰ひ若くは喝采を博することでせうか。それは官憲に睨まれ、尾行をつけられることでせうか。但しは誰々の名士と手紙の往復をし、何々會で同席の榮を得ることでせうか。社會主義運動とは何ぞや、私は改めて斯う問ひたいのであります。

成程今云つた樣なことが運動と思はれてゐた時代もありますその外に運動と云ふものが無いと思はれてゐたこともあります運動と云ふ言葉には、妙に感激的な、異常な、英雄的な感じが含まれ、一度監獄にでも行かなければ一人前でない樣に思はれてゐました。然し之が果して社會主義運動の全部でせうか。過去はいざ知らず、今日は斷じてさうではないと私は思ひます——

「成程ね、確かに斯う云ふ時代があつた。社會主義運動と云へば、中止解散檢束發賣禁止尾行と云ふ文字を思ひ出すよ」

「勿論それが間違つてゐたとは決して思はない。社會主義が強くその存在を主張せねばならぬ時代には、必然に斯ういふことが着きまとふのだ。然し單なる存在を高調すべき時代は去つた。先輩諸兄の多大な犧牲に依つて社會主義思想は確立した。第一期は終つた。今や吾々は第二の階段を上り、新しい任務に就かねばならぬ」

「そこで所謂方向轉換かね」

「いや廻れ右ではない。右傾でもなく退却でもない。一歩前進だ。社會運動の歷史的必然の過程をひとあし踏みしめるに過ぎぬ」

「ぢや運動方法だけが變つたと云ふのだね」

「もつと先きを讀んで見れ給へ」

×

——如何なる運動も歷史的產物です。それは一定の歷史的條件に左右されます。歷史的條件に適せざる運動は失敗せねばならぬと共に、その變化に伴つて運動方法も變化せねばなりません

エンゲルスは一八九〇年マルクス著『フランスの內亂』の序文に次の樣なことを書いてゐます

「歷史は吾々の誤れることを、あの當時の吾々の考へは錯覺であつたことを示した。それ許りではない。歷史はプロレタリアの戰ひのあらゆる條件を一變した。一八四八年の戰術は總て今日どの點から見ても役に立たないのである。吾々が今日最も研究の必要を感ずるは實にこの點である」

エンゲルスは一八四八年當時のことを追憶して右の如く云つてゐます。

「一八四八年頃はプロレタリア自身が成熟して居らず之を組織し指導すべき目標なく、唯だ茫然と各地に散在してゐるのみであつた。階級鬪爭と云つても倫敦と巴里を除けば二三の大產業地方に見られるだけであつた勿論資本主義生產は社會主義に推移する程成熟して居なかつた

この時、少數の狂熱家が一朝にして○○を成さんとしたのは錯覺であつた。」かうエンゲルスは云つてゐます。

最近二三年間の日本の運動を回顧すると同樣の感があります社會主義思想がその存在を高調するの餘り、プロレタリアは十分に組織されず、社會主義は單に少數の思想たるに過ぎなかつた際、痛快なる社會變革を夢みて虹の如き氣焰と反抗心に醉つてゐたのは、正に錯覺に非ずして何でありませう。社會はこの錯覺の前に冷然として突立つてゐます。

さて一八四八年以來社會は一變した。資本主義の成熟、大產業の發達、ブルヂョアとプロレタリアの判然たる對立、徵兵の採用、火藥銃砲の發明、それは市街戰の事情を變化した。最早や昔の戰術は役に立たなくなつた。そこで如何なる方法を以て之に應ずるかゞ問題になつたのであります。

吾が社會主義運動も同樣な問題に當面してゐます。吾々は全プロレタリアを組織すべき必要に迫られてゐます。社會主義が少數者の思想としてその存在を確執すべき時代は過ぎ去りました。それは少數者の反抗心や智識を滿足するだけに止まつては居られなくなりました。吾々は進んで全無產階級を社會主義の傘下に組織しなければなりません。資本主義の重壓に苦しめられ、從にその餌食となつてゐる無產大衆に、指標と組織を與へることが目下の任務です。一方社會主義は大衆のものとなつてのみ社會的勢力を得たのです。大衆のものとなり、社會的勢力とならざる社會主義は空想です幻想です。夫は永久に幽靈です

そこで目下の問題は如何にして大衆を組織すべきか、如何

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

にして社會主義を現實的勢力たらしむべきかに係つてゐます。

×

「分つた。君の云はんとする所は僕も考へてゐたのだ。あらゆる運動は歴史の産物だと思ふが、新しい歴史は當然新しい運動と其に伴ふ新しい方法とを生まねばならぬ」

「全くこの歴史の力には驚くよ。見給へ、方向轉換と云ひ、右傾と云ひ、政治運動促進と云ひ、いろ〳〵な文句が次々に現はれて來るではないか。之は要するに社會運動の大衆化と云ふ歴史的趨勢の意識若くは無意識的反映に外ならぬ。そして目下はその方法を模索してゐるのだ。それはまだハッキリと分つてゐない。たゞ在來の運動方法では全然駄目だと云ふことは明白だ。メーデーに檢束されたり。社會主義雜誌を讀んだり、何々會に加入することだけが社會運動でないことも明らかだし、徒らに官憲の注意を引くことは益々運動の可能性を奪ひ去ることも明かだ」

「それから僕は、僕等の頭で運動をしてはダメだと思ふね。僕等は思想も進んでゐるし、階級意識もハッキリしてゐるよ。この僕等の頭を標準にしてやつちやダメだ。何處までも相手の頭を中心として計畫しなければならないと思ふ」

「何しろ新しい仕事なので仲々具體化するのは容易ぢやない」

×

「君の演説には無さ相だが同くこの趨勢の一面として、特に高調したいことがあるよ。それは社會主義者が此ブルヂョアの社會を研究することだ」

「さうだ。社會主義者は理論には通じてゐるが現實のことは悲觀だね」

「社會主義社會が天から降つて來ず、地から湧いて來ず、このブルジョア社會の中から生るべきものとすれば、吾々は之を研究すべき筈ではないか。一體僕らは何處に住んでゐるんだ？ブルジョアのものだと云つて一指も觸れないのはよほど無責任な、空想的な社會主義者だよ。社會主義者は社會主義者なるが故に、一層現實の社會に通じるなければならぬ。否、彼はブルジョアの社會でも、自由自在に處理する才幹と洞察とを持つてゐなければならぬ。彼は會社の重役になつても、大藏省の役人になつても人一倍働きの出來る人でなくてはならぬ」

「オヤオヤ！今度は僕が演説を聞く番だね。いや全くだ！」

「そこで僕は新人を瞻望して止まない。農村から、工場から、學校から、會社から、御役所から、この種の新人の出現を望む。ブルジョア社會のメカニズムに通じ之を存分に處理し得る勞農新人の出現だ。專門的社會主義者の時代は過ぎたよ」

「さう性急になるなよ、河上博士ではないが、この邊でお茶を入れることにしようか」

「よからう。眞當にお茶が欲しくなつたよ」

福田博士に與ふ

鈴木總同盟會長に對する福田博士の公開狀を見て

今吉一雄

本年五月號の「改造」に福田德三博士が「勞働代表としての鈴木文治君に呈し其の矛盾を詰問する公開狀」を發表されたに對する一會員としての感想

私は總同盟の一會員として、敢てこの文を福田博士に呈して何事によれ貴君の様な學者であり高潔な人格者である方々と、吾等勞働階級の見方は、大いに違ふと言ふ事を、會得していたゞきたいと思ふ。

▲先づ私は、貴君に對し、鈴木文治は人間で御座ると言ふ事と、鈴木文治はブルジョア帝國の鈴木文治に非ずして自由の人にして又、總同盟の鈴木文治である事、最後には、もつともつと大聲で、貴君の鈴木文治ではないと言ふ事を、申し述べて置く。

▲私は、鈴木文治氏に背負投けを喰はされた日本政府並に貴君に對し、眞に御同情申し上げると同時に、『おけがは御座らぬか』と、御見舞申し上げる。若し『おけが』をなさつたのなれば、醫藥でもつてお治しなさい。『公開狀』では治りますまい。

▲先づ〳〵、公開狀のイの一番に貴君は、友愛會創立當時に於ける文治鈴木氏の冷刻なる作術を叫んでゐらるゝ。曰く「將來當然分袂する日の來るを知り乍ら顧問評議員として、澁澤子爵や桑田博士を擁いだ」博士さん貴君も學者にして社會問題に通曉した人格者である。故に、貴方は鷄が何が故に卵を生むで、ヒヨコそのものを直ちに生まないのかとて聲を大にして鷄をシカリ飛ばす様な愚かな事はなさらぬでせう。現代に於てすら吾等の勞働組合運動は、當局から非常なる壓迫を受けつゝ、あります。いはんや、十年の昔それが創立に際しての苦心は、想像するに堅くはありません。

▲次に博士は鈴木氏が中央職業紹介の委員を辭して、國際勞働會議の任命を受けた事を大きな矛盾として攻擊してゐられる。私は博士に申上げる。事の皮相にのみ依つて、その眞性を認めないといけません。

私は職業紹介委員は、勿論政府の任命なる事を首肯する。併し此の度の國際勞働會議代表ヶ以て政府の任命なりとは自分等勞

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

働者は思つてゐない。この任命こは一の形式であつて、事實は勞働階級の任命である。この眞相は何人も理解する事が出來るこ自分は信する。

▲次に博士はその鈍刀を益々揮いて、鈴木氏が職業紹介委員たる内諾云々に迄切り下げられた。所が切れたこ思つたは實は貴君の鈍刀が總同盟會長たる鈴木文治氏の大きな體軀にそうて曲つたのであつた。

私は、鈴木文治氏個人をよく知つてゐる。故に、私は貴殿の糺彈の一刀が鈴木氏個人の上皮を少しばかり創つけたかも知れぬ併し會長こしての鈴木氏は健全である事を信じてゐる。

▲私は往年鈴木氏が、その郷里より衆議員こして立候補を勧められた時、氏は全國の勞働組合(總同盟)に對し『リッコオホシテモヨイカ』こ云ふ樣な意味の、電報をよこし、吾等は、直ちに『ハンタイ』こ言ふ電報を送つた事がある。そしてこの立候補云々は、沙汰止みこなつた。鈴木文治氏は人間である。併も彼れは大衆の智こ力は自身の智力に勝る事を知つてゐる、一度自分で内諾しても(それも一部幹部こ相談の上)―但博士の共開状に依る―多數會員の反對あれば、直ちにこれに從ふは、これ氏の氏たるゆゑんで日本勞働總同盟が十年この方會長こして氏にその椅子を授けてゐる理由も、こゝに存するのである。

▲私共は貴君が考慮する如な完全無缺の會長を要求すべくあまりに事理に更けてゐる、私は鈴木文治氏は貴君の如に全勞働階級に飛び拔けて賢い偉大なる人物こは思はない、たゞ私達數萬の組合員の各人よりは少しばかりそれは〱少しばかり賢いそして偉い人だこ云ふ事ぐらひは言へるかも知れぬ。

▲次に博士は鈴木氏が中央職業紹介委員の辭任形式にまで論及されて曰く、『その辭任は一の實切なき形式に於てなされたもので、政府に於てはまだ委員こして認めてゐる云々』こ、博士!そんな事はどうでもよいぢやありませんか、文政審議會で國民の眼を閉じ、職業紹介の香水を香はして國民の懐に帝國經濟會議の手を差入れてゐる漫畫を一度貴君に見せて上けたい『辭任します』こ大の男が頭を出したら、それで充分、繁文辱禮は、鈴木氏ならぬ總同盟でもお斷りで御座る。

▲最後に貴君は『この矛盾極まる態度を會長が取る事を是認してその會長を國際勞働會議に出して得々たる日本勞働總同盟は、勞働組合たるその名に對して果して恥る所なきや』こ絶叫して『何萬の會員を包擁する大團體たる、總同盟中果して一人の常識を備へたる人は居らざるか、恠しき限りである』こ、云はれてゐる。

▲博士に煽てられなくこも吾々は、鈴木會長に向かつては感しきを悪しこし間違ひを間違ひこして一つこして忠告し勵まして來なかつた事はない。御心配御無用こ思惟する。

▲最後に博士は、鈴木氏に向ひ、最も巧妙なる脅迫を試みた事を附記してゐられる。曰く『其間二三時間の餘裕があるであろうから、其の時間を利用して御話を承はり、私に於て充分諒解し得らるゝか、若しくは君が紹介委員の辭任を取消されるか或は、又勞働代表を辭されるかならば改造に送つた私の公開狀は、電話なりにて徹回せしめてもよろしい』こ。

▲私は今迄多少脅迫こ言ふ事に就ては聞いた事もあり、自分もそれに類似の事を言つたりした事もあるが、自分が諒解出來ねば、五萬に餘る勞働者の熱烈な任命を辭退せよこ叫び而も、脅迫の武器か雜誌『改造』こあつては一寸たよりないものだこ思ふ。道理で鈴木文治氏、よい加減の事であしらつてゐたが餘りその脅迫の馬鹿さかげんに物も言はずに博士をして、最後の悪策を選ばしむるに至つたものらしい。

▲曰く『鈴木君卽ち之を諾して、會議後の會談を約した。然るに私は會議後直ちに鈴木君こ會談す可く、同君を尋ねたが同君は既に首相邸を辭去せられた由を聞いて、狐につまゝれた感をした。』

▲博士!鈴木文治は貴君のものではない。自分に諒解が行かねば代表を辭せよの委員の辭任を取り消せよのそんな事をおつしやるのぢやありません。最後に博士に申し上げてをく先日私は動物園に參つた時、蠅がこまつたのを居眠り乍らその尻尾で追ひ拂つてゐたライオンを見ましたよ。私はもつこ詳しく貴殿の明答を要求したいのだが博士こ違つて私の原稿は一文の金にもならぬ從つて博士の如に長い長い文章は書けぬが、大略こんな短いものでも事濟むだらうこ思ふ。(一九二四、五)

(八頁よりの續き)

政治研究會規約【草案】

一、本會ハ政治研究會ト稱ス

二、本會ハ無産階級ノ立場ヨリ政治外交財政經濟教育産業勞働社會ノ諸問題ヲ調査研究シ之ガ對策ヲ確立シ大衆ノ組織ト活動トニヨリテ日本社會ノ合理的改造ヲ促進スルヲ目的トスル

三、本會ハ本部ヲ東京ニ支部ヲ各國各地方ニ置ク

(未　定)

四、本會ノ目的ニ協力スルモノハ男女ヲ問ハズ何人モ會員タルコトヲ得ル

五、本會ニハ左ノ常設委員會ヲ置ク
調査委員會、執行委員會、會計委員會
各委員ハ大會ニヨリテ選出サレソノ任期ハ一年トス、但シ重任及ビ兼任ヲ妨ゲナイ委員ノ數ハ其ノ都度大會ニ於テ決定スル

六、本會ニ左ノ役員ヲ置ク
幹事數名　有給庶務係一名
幹事ハ各委員會ニ於テ一名以上ヲ互選スルソノ任期ハ一年トス

七、本會ハ毎年一回(四月)大會ヲ開ク

八、本會ハ毎月一回本部及ビ支部ニ於テ例會ヲ開ク

九、本會ハ毎月一回以上公開政治問題研究會ヲ開ク

十二、大會ノ決議ハ出席者過半數ノ同意ニヨリ成立スル

十三、本會ノ持維ハ會費及寄附ニヨル
會員ハ會費一ケ月三十錢ヲ負擔スル
會計細則ハ別ニ之ヲ定メル

十四、本會ハ臨時會報ヲ發行シ會員及ビ會友ニ配布スル

(備考)右規約草案は來る六月創立大會の決議により確定せらるべきものとす
假事務所は當分の內左記た置く
四谷區荒木町八
布施法律事務所內

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

排日問題と日本の無産階級

春日庄次郎

（一）

歐洲大戰爭中に聯合軍各交戰國に軍需品と食糧品とを輸出する事によつて性足に膨脹した米國の資本主義は一躍全世界の經濟的政治的覇權を握るに到つた。かくして戰時中に著しく擴大された米國の資本主義的生産は戰後歐洲各國の一時破壞せられた生産機關、復興と戰時中に失はれた購買能力の無限の低下とにより自然歐洲における商品の販路を閉ざされ膨大なる商品の捌け口を失ひ、續々と工場は閉鎖された。

然しながら戰時中に一度擴大した生産機關とその經濟はこれを縮少し得ずこれを益々擴大せなければ全米國の經濟組織を維持することが不可能であると云ふことは資本主義經濟組織の必然の止むなき狀勢であつて、而して所謂『死にもの狂ひの飛躍』をなさなければならない狀態となるのである。こゝに到つて米國はその膨大な商品の捌け口を東洋の支那に求めなければならなかつた。

（二）

米國の資本主義が既に國内的にその完成を告げた當時より國外的にその發展を期する爲めには歐洲においては到底、英國の資本主義の勢力の比ではなく、それに對抗して行く事は不可能であつた。その故に米國としては比較的英國の勢力の薄い東洋にその範圍を廣げなければならなかつたのである。然し乍ら東洋には日本の資本主義か英國と攻守同盟を結んで主勢力を占めてゐた。かくて米國は東洋より日本の勢力を驅逐することはそんなに困難な事ではなかつたがその裏面にゐる英國を向ふに廻して正面から對抗する事が出來なかつた。かくて米國は先づ英間の結束を破る必要を來し、表面には、自由平等、機會均等、門戶開放を叫び、あらゆる機會の自國の資本主義を支那市場に浸入せしめる事を忘れなかつた。この狀勢は戰國の狀態で戰時中一時歐洲にての商品の販路を營む事によつて表面には現はれて來なかつた、然し乍ら戰後、歐洲にその販路を失つた米國は戰前よりの計畫通り東洋にその販路を求めなければならなくなり、時幸に今日迄東洋における目前の敵であつた英國の勢力は戰爭中に全く無くなり。米國はその戰時に占得た世界的覇權により、平和會議を機として東洋において自由に自國の發展を期する機會を得た。とは云へ東洋には米國と同じく戰時中に著しくその經濟的勢力を伸長し、東洋の政治的權力を握つて軍國主義的、浸略主義的權力を有する大日本帝國がそこに在つた。

かくて米國は今や往年の英國の勢力なき東洋に日本を向ふに廻して其の軍國主義的、浸略主義的帝國主義的政策をとるに到つた然しながら米國は何處までもその軍國主義、帝國主義の翼を所謂『國際信義』所謂『世界平和』所謂『機會均等』を表面に立て國外的には國際聯盟により、軍備縮小會議により出來うる限り東洋における日本の勢力を制限すると同時に國內的に戰時中に膨大な勢力を握つた勞働大衆と中産下層階級の反帝國主義熱をおさへるために、國際平和會議と軍備縮小とにより『アメリカの正義』を高唱する事を忘らなかつた。

既にブルジョアジーの帝國主義、軍國主義、その浸略主義その專制政治と云ふもブルジョアジーのみによつてそれを爲す事が出來ないものであり、それが依つて持つて存立し、その機能を發揮する爲めには必ず無産大衆の支持と應援をうけなければその機能を發揮し得ないものであるばかりではなくブルジョア階級それ自身の存立も無産階級の支持がなければ一刻も存在することが出來ないものである以上米國が東洋においてその帝國主義的政策を露骨に現はす以前にそれらの政策を支持する無産大衆の應援を必要としてその政策を正義人道に結びつける事によつて、或は民族的心理を喚起する事によつて中産下層階級及び勞働大衆の應援を得る事が必要となる。

かくて米國の帝國主義、侵略主義か東洋に侵入する事によつて最初にぶつからねばならぬものは日本の帝國主義であつた。而して日本の帝國主義と米國の帝國主義とが相接觸すれば何等かの形において鬪爭が起らねばならない。かくて軍國主義の相對抗する所に何かの差障のないかぎりこの二國の間に〇〇が開かれるのである。（然し今多く云ふ餘裕を持たないがこの二國間の〇〇即ち日米〇〇は一つの空想である）

以上の如き理由により米國の帝國主義は先づ自國の一般大衆の反日本熱をあふる必要を生じ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

て來た。既に米國は過去において日本の軍國主義と侵略主義とを批難攻撃する事により、反日本熱をあふつて來た。かくて米國における反日本、排日運動は一つの永い歴史である。それは日本人の勞働條件の低きことを、その不同化性を、その性質下劣を、その有色を、その所謂「好ましからざる」を口實に、實に口實とならざる口實を口實として一般民衆の民族的反感と經濟上の競爭に乘じて反日本熱を煽つて來たものである。その最後の形となつて現はれたものが今回米國の上下兩院を通過し遂に七月の一日より實施を見るに到つた排日條項を含む移民法案である。

（三）

在米日本人數は一九二〇年の約十萬人を最高として、逐年減少しつゝあるのであるが、この約十萬人が現在もなほ米國に在住するものであるとしても、全米國人口の約一億に比すれば萬分の一である。この極小數な日本移民が米國において有する經濟的勢力も、その政治的勢力も所謂安價な勞働によつて全米國の勞働階級の勞働條件を低下しめるものと、よし看做しても全米國の問題としては、全然無視し出來なくとも極く小の中の小なる問題である。然るにも係はらずこの日本人移民問題が全米國舉げての問題となるのは、それがたゞ單に『移民問題』としてのみの問題ではなく、實は米國がその資本主義の翼を支那に積極的に擴大せんために、而して日本の帝國主義と對抗せんがために、米國のブルジアジーによつて、中產下層階級と無產大衆の民族的反感を煽り、全國的の問題とせられたものである。

如斯排日移民法案は米國の帝國主義と日本の帝國主義による、二國の資本主義的生產による商品の販路の爭奪戰の一發展過程の現象である。として見ればこの問題に對し日本の無產階級が如何なる態度を採らねばならないかと云ふ事は、今後如何なる形において日米兩國の帝國主義が相拮抗して行くかと云ふ事によつて定まると思ふ。

（四）

日本の資本主義は米國を無視しては到底存立が不可能であつて、日本の全輸出額の約三分の一を占める對米貿易の重要なるものは生糸である、この年輸出額約四億圓は生糸の全輸出額の殆ど全部を占めるものであつてこの生糸工業の生殺は一に米國にかゝつて居る。亦日本の重要產業である棉糸業の原料である棉花は大部分米國よりその供給を得なければならないのであつて、これまた生糸業同樣に米國によつて生殺與奪の權が握られてゐるのであつて、日本の資本主義が米國の資本主義に對抗するには實に薄弱な經濟的根據しか持つてゐないのである。されば日本の資本家階級としては到底米國を敵に廻し戰ひ得ないと同時にその帝國主義的、支那市場の爭奪戰に於ても、排日問題にしても、亦今後起るであらう種々所謂屈辱的外交においても讓り得る限り讓歩を米國によつて强ひられ、日本の資本主義は米國の資本主義によつて壓倒される所まで壓倒せられるであらう。

今日『屈辱』と『國威を傷つくるもの』と云ふ言葉によつて問題にされてゐる排日問題が一般の輿論としてもあまり問題にされないと同時に軍閥官僚反動の連中によつても問題とされず問題にされないまでも、積極的にこれによつて問題を起そうともしない事は、この日本の資本主義經濟の薄弱なる根據を意識的に半意識的に或は無意識的に反映したものに他ならない。

（五）

されば今後あらゆる機會においてこの日米間の紛爭は急を告げ日本の資本主義はその行詰りと差障とを發露するであらう、而してその度び每に、日本の資本家階級はその帝國主義的政策の行詰りとその破綻の責任と重荷を無產階級の上へ轉荷する事に努めるであらう。失業者の增大、賃銀の低下等あらゆる方面より、我等無產階級の〇〇を要求するであらう。而しては遂にはその〇〇を要求するか如き時が來るかもしれない。軍閥と反動團體は事ある每に愛國的國家的思想を宣傳するであらう。その變は兩國間の關係で急になるに從つて强く、表面的には反米國熱はあふれなくとも裏面より根强く無智な大衆の民族的反感とその封建的國家思想を利用してその宣傳の手をのばすであらう。

これに對抗して我等無產階級は事ある每に、日米の帝國主義の衝突による日本無產階級のその〇〇とその重荷を一般大衆に發露し、政黨より、勞働組合により、靑年運動により、無產大衆に向つて資本家階級の利益による日米兩國間の帝國主義的政策の〇〇を拒否することを宣傳し、米國の無產階級を促し、日米兩資本家階級の帝國主義軍國主義的攻擊に〇〇するに日米兩無產階級の團結を以て、インターナショナルを以て對抗して行かなければならない。（五、七）

■ 高野純

排日問題については支配階級及び總ゆる反動勢力が擧つて煽り立てゝ國家的偏見（プロレタリアの注意を外に向はしめ、暫らくプロレタリア自身の利益とその利益の國際的結合を忘れさせるための）並に軍國主義（悲劇的な結果を誇張して想像させプロレタリアに愛國的思想を植つけるための）の宣傳にプロレタリアが迷はされぬ樣にすることが最も肝要である。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

反動運動と日米問題

相馬一郎

米國に於ける排日移民法なるものゝ一度報導されるや日本のブルジョア諸新聞は、筆鋒を揃へて米國の不法を鳴らし、頗る巧妙に愛國精神の喚起を促す事に異常の努力を傾倒してゐる。反動勢力はこゝぞとばかりに蠢動し出し、所謂輿論なるものがカーキ色の姿をもつて横行してゐる、そして思想的に純化したと云はれてゐる闘爭的勞働者の口からも愛國的感激の激語が放たれしゐる。

水平社が起つて人種的差別の撤去を高唱し　印刷工聯合會はその大會に於てカリフォルニア産商品のボイコットを決議した　そして又無産階級の國際的提携と階級的一致の意志表示をすべきメーデーに『吾々はこの大會の名を以て米國の政府に抗議書をつきつけねばならぬ』と絶叫した極左傾派の幹部が居つた。

かくの如く、排日移民問題は今や日本の諸階級の視聴を惹く中心問題化して來てゐる。

我等無産階級は事態の内國的であるにせよ、國際的であるにせよ常に、それに對する批判、對策は自己階級の階級的立脚點に出發しなければならぬ事を忘却してはならぬ、從つて、日米間に横はる移民問題に對する我等の見解、我等の態度も無産階級の階級的立場から決せらるべきである。

排日問題の出現とそれに對する兩國政府の言ひ分との根柢に存する理由には色々あらうけれども、それ等は悉く支配階級の階級的利害を中心とせる理由であつて我等被支配階級にとつては何等與り知らぬものである

又、日本の資本階級が〇〇に訴へてまでも米國資本階級に抗爭せねばならぬ程の經濟的打擊を、この移民法の制定からは受けまいと思ふ。眞に日本の資本主義經濟の行詰りに出口を見出さんとする意志があるならロシヤを承認すべきである。斯くの如くさまで重大ならざる移民問題を支配階級反動勢力は、重大化し、自己階級の一切の機關を活動せしめて、米國に對する敵愾心を挑發せしめ、國難來を呼び以て、國民的協力を強要してゐる。

これを換言すれば實に、漸次激成する國内の階級闘爭を『國民的協力』の麻藥を以て緩和せしめんとする反動の徒の好機を得たる陰謀に外ならぬ。

我等はこれに對して如何なる態度をとるべきか？　我々は、カリフォルニヤの乾燥術を買はぬなぞと決議することは、明らかに、反動のワナに陷つたものであると思ふ。

また、米國政府に抗議書を送るといふことも前者と同樣に消極的非戰論的立場にあるものと思ふ。我等は徒に米國資本主義を呪ふ前に先づ資本主義そのもの、正體を解剖し、プロレタリアのインタナショナリズムを主張しなくてはならぬ。そして國際戰爭に替へるに階級戰爭の精神を高潮しなくてはならぬ勿論階級的結束のルーズな現在の日本の無産階級には、支配階級の〇〇に對する斷呼たる要求を阻止する實力のないことを吾等は知るも、なほ吾等は軍國主義の怪物に向つて往年のリープクネヒトの如く、ヘイウッドの如く〇〇〇してもいゝ、いどみかゝらねばならぬ。我等はこの問題に對して傍觀は絕對にゆるされない。反動の徒の積極的攻勢的宣傳に拱手傍觀することは實には、それに加勢することを意味するものである。

我等は他の全てのものに一時的戰術としての妥協をすることを拒否するものではないけれども、ミリタリズムに對しては寸分の妥協をもなすべきでない。第二インタナショナルの醜惡なる死屍の臭氣は吾等の記憶に生々と殘されてゐる。常に戰闘的團體を以て任ずる日本のプロレタリアの諸團體は今だに積極的對策を講じないのはどうしたわけか？

〇爭の出現せざる豫想のもとに默々として濟まし込んでゐることは決して無産階級解放戰に忠實なるものではない。我等は我等無産階級の眞實の進路を大衆の前に示すことこの好機なるを知るものであると同時にかゝる政治問題に對する無産階級の運動對策を組織的に講ずべき機能を有するプロレタリアの政黨のない日本の現狀を遺憾に思ふものである。

雲片と

◇總選擧で、政府黨が慘敗。日本の官憲も、これで初めて時勢といふものが解つたらうナ。

◇護憲派、天晴れ世界の大勢に乘つた積りで、政府派を『時代錯誤』呼ばわり。

◇が、頭はどッちも、負けず劣らずのチョン髷黨。

◇例の小川平吉もゴケン。今度の議會では、どんな馬鹿を云ふかしら。

◇選擧も濟んだから、『要路腑慾』でも一杯ありつかなくつちやと大正の國士連の胸算用パクロ腑慾を讃むゾ。

◇『排日反對』のため實業家起つと。東京の眞ン中に、森林のやうな大邸宅を石垣で圍んで獨占してゐる富豪や華族の方の『排日』は、一體どう片をつけるんだい。

◇女學生に鐵砲をかつがせて軍事思想を吹き込まうといふ校長サン現はる。

◇但し、軍事思想とは、軍國主義のコト。だが、首を縮める手はまだゞそふな。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

見解を求めた葉書

排日問題には資本主義國家の利害の衝突、大資本國の横暴其他人種的差別撤廢等の理論もありませうが何れにしても、日本の支配階級、軍閥財閥官僚の徒はこゝがつけめだとばかり愛國的反動的運動を最も巧妙に企てる事と思ひます。

この排日問題と、反動運動に對してプロレタリアの執る可き態度について貴意を得たいと思ひます。

✖

布施辰治

一

實際拔け目の無いものは、軍閥財閥官僚の國民感情を巧に利用する宣傳上手です。

米國の排日立法論も、米國の都合さへ良ければ、日本の不都合はどうでも好いと云ふ資本主義國家の我利を主張して居るのであつて、之れを不當とする、我國の暴米膺懲論は日本への都合さへ良ければ、米國の不都合はどうでも好いと云ふ、我彼の衝突なのでせう。

二

總ての人は、同じ總ての人であると云ふ超國家的人間意識の自由と平等とに自覺したものから觀た、日米問題は、一體何んですか？サナガラに他人の屁はクサイが、自分の糞はクサクないと云ふ、資本主義國家の我利の投合ひではありませんか。

三

然るに、『自分』對『他人』と云ふ、誰れにでもある『自惚』と『悋氣』の國民感情を利用して、巧に他人の糞はクサイが自分の屁はクサクないと云ふ、國論沸騰の間に、總ての人は同じ總ての人であると云ふ、超國家的な人間意識の自覺を妨げようにして居る。軍閥、財閥官僚の宣傳に乘せられて居る國民も情ないが、彼等の宣傳上手は甚だ卑怯陰險です

四

故に、私共總ての人は、同じ總ての人である、超國家的人間意識に自覺して『萬國の勞働者は團結せよ』と叫ぶ、プロレタリア階級は、他人の屁もクサイが、自分の糞もクサイ、我利の惡臭を發して居る資本主義國家の正體を深刻に批判して、總しの人は同じ總ての人であると云ふ、超國家的人間意識の自覺を促進すべしであると信じます

✖

熊本末吉初次

日本に於ける仰々しい排日騷ぎは最も良い機會を捕へた資本家の軍國主義、愛國主義の巧妙な宣傳たることは勿論である、隨つて我々は決しておいそれと彼等が卷き起した騷動に引つられてはならない。我々は實際日本が、侮辱されたとも思はないし黄色人種だから侮辱された共思はないが、然し我々は痛切に我々無産階級は最も巧妙な手段に依つて幾重にもだまされ、幾重にも侮辱されて居ることを、今度こそ切實に感じたのである隨つて我々は今度こそ此の機會を利用して、米國に於ける排日問題の眞相をあばき、さうして我國に於ける資本家の惡辣な宣傳に〇〇して飽く迄我々無産階級の立場を聲明しなければならない。

現在移民して居る我々兄弟の生活擁護と米國の無産階級の自覺を促すことゝ、我々日本の無産階級が資本家等の尻馬に乘らないこと反動運動を押しつぶすこと、其の意志と態度に依つて排日に反對すべきである。

✖

林田哲雄

「排日」なるものが、兩國の資本主義及軍閥の侵略主義に依るものである事は、今私が申すまでもない。尚又資本主義及軍閥の侵略主義の結果である同問題がシバ〳〵再び對內的に用ひられ、民族主義乃至愛國主義宣傳の用に與せられつゝあるのである。

我が無産同胞が彼等の爲に異國にまで追放され、而して又彼等の爲「排日」されて、而かも又其「排日」が再び我が無産階級を侮瞞して一層の搾取の爲に惡用されて來たのである。

吾々は上述の如く排日法案其物の意義からして無産階級の立場から、且其インターナショナリズムの立場から、根本的に惡むものであり、而して又それがブルジョアの宣傳手段に逆用されつゝある事を慾ふものである。

此問題について、兩國の無産者が本當に階級意識に眼醒めて明かに我等の敵の存在を意識して進む可きであり、そうする事に依つて國際戰爭を避け得ると思ふ。

✖

瀧澤要平

日米問題に關しては、ブルジョア階級はあらゆる機會を利用して、反動運動をやる。吾々は一層奮鬪して、眠れる民衆を呼び起し、排日問題の必然的に惹起せずに置かれない現資本主義社會組織組立ての根本的矛盾に原因することを明かにし、民衆教育運動に努力したならば、彼等の惡辣なる宣傳も、その効少く、我々の解放運動上相當効果を促す事が出來ると思ひます。

我々は同じ無産兄弟を彼等の犧牲から解放する使命を以てるは云ふ迄もない大に奮鬪しませう。

✖

安藤國松

日米問題の如きは私共には解りません。然し外人を排斥して居る現在の米國人が既に米國インデヤンから排斥を受ける、資格を備へてゐるのである。要する所力の問題日本人が多くなる事を恐れるのも力を恐れてゐるのだ此故世の中で何事をも解決する

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

ものは力!!

✤

姜大洪

日米問題の兩國の關係は、日本はアメリカに移民して、自己種族の繁殖をさせる帝國主義の殖民對策であるから、米國はこれに對抗する問題で、結局勝負は資本家の勝負であるから吾等プロレタリアは第三者となつて冷靜な態度を取つて何等の關係しないがよい方法と思ふ。

しかし、反動運動の企てに對しては言ふ迄もなく、之を撃退せねばならぬ。特に朝鮮に於いては殊更であると思ふ。

✤

宮島[illegible]治

排日問題は日米の資本家帝國主義の鬪爭の現れの一つであつて、此れを機會に支配階級は盛んに民衆の本能的な人種的偏見を利用して敵愾心と愛國心とを煽り其の階級意識を麻痺せしめやうとして居るのにあるのは言ふ迄もありません。そして一面次第に凋落しつゝある軍閥の政治的勢力を恢復すべき彼等の手段に用ひて居ます。

之に對する無産階級の態度と云つても、彼等ブルヂョーチの奸策に乘せられないやうにするのにあつて、要するに一般無産階級の日頃の訓練と敎化に待つの外仕方がないと思ひます。殊に青年運動に依つて明確な思想的根據を持つ鬪士を養成するのが必要だと信じます。

✤

河野密

資本主義の發展段階には三期あると言はれます。第一期は資本主義の將に發達せんとする時期であつてこの時は極めて鬪爭的であることをその特徴とします。第二期は資本主義が漸く壯年の域に達した時で、この時は前期に引きかへて平和的であります。然るに第三期に入つて資本主義が下り阪になると、再び鬪爭的の氣分を取り返し、至る處に癇癪を發揮します。

世界で最も若々しいとせられた米國の資本主義も漸く日の西に傾くを覺ゆると共に、近頃特にその癇癪を發揮し初めたやうであります。同じことは日本の資本主義に就ても言へます。この喧し排日問題も實は同年輩の資本主義同志の癇癪比べでないでせうか。

やれ米國をこらせ、支那は我等の味方だ、國民は頭をなぐられて默つてゐるのか――かうした新聞や雜誌の論調を見ると相變らぬ日本の愛國家や憂國家の元氣の好いのに驚きます。十年一日の如し、と云ふことがありますが、十年、二十年、三十年と、同じ議論を繰返してゐる根氣のよさには驚歎します。

何にしても勞働階級はこんな叫び聲に耳をかすことなくかゝる問題の生ずる根底のどこにあるかを判りと知つてもらひたいと思ひます。根のある所が解れば、それを其除する手段も自ら解る譯ですから。

✤

山崎今朝彌

戰爭はどの道プロレタリアに德はありません。

日米問題は全く反動運動の好餌であります。吾々は極力戰爭防止に努めねばなりません。

併し、ゴマメの齒ぎしりではあります。正實は、我關せず焉で戰爭でも起つたら、其れを利用する事は考へた方が得のやうです。

✤

鈴木治亮

排日問題消極的外交の結果は緩和策で泣寢入りが落ちでせう。反動運動家諸君目下選擧のお祭り騷ぎで夢中ですしお祭が過ぎてお氣付の頃は、もう大分影が薄くなるでせう。

吾々プロレタリアとしては大衆が未だ愛國的感情を多分に持つて居る今日、積極的方法を講ずるより先づ味方の陣營を固めて、傍觀態度を把てる方が得策かと考へます。

✤

森下敏夫

日米の資本主義帝國の爪牙は過去に陷りたる製品の販路を植民政策及帝國主義の假面の下に弱少民族の國土たる支那に求めざるを得なかつた。この形勢は必然的に、アメリカの帝國主義と、日本の帝國主義との衝突を從來よりも、より顯著に露骨とならしめた。この衝突の結果が米國に於ける排日運動を盛んにならしめた。

排日の如き凡ゆる種類の問題がその伏因を資本主義的軍國主義に有する限り、兩國のプロレタリアの國際的の完全なる團結そして此團結力に依る資本主義の○○の國際的に行はれぬ間は依然として作紛勃發されるだろう。

日本の勞働者よりも遙かに進んで居るに相違ない。米國の勞働者の眼前の小さな利益のために、プロレタリアの國際的團結を忘却してゐる事に對して警告すべきである。

✤

金澤 安村[illegible]二

排日問題は日米兩國の利害の衝突と云ふよりも、ブルヂョア社會がもたらす必然的な現象と思ひます。

日本の無産階級は政府當局に對して國內に於ける徹底的失業防止運動を起し、國外米國政府に對して日本無産階級として最も嚴重なる抗議を提出し、兩國の無産階級に訴へてこれも徹底的なる抗爭をすべきであると信じます米國の各勞働團體の自覺を促すことは言を俟ちませぬ。

反動運動が高潮すればする程無自覺な勞働者をして階級鬪爭の陣營に引入れて行くだけである。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

排日の思ひ出話

鈴木茂三郎

一

米國の排日は大統領選擧の景物の一つである。日本の選擧には鐵道問題の利權がかつぎ出され、お汁粉の膳には山椒の實がついてくるとかより無いやうに一つの景物として外觀に映つたのである。だからヒーランが惡いショートリッジが憎いと排日議員を鼠のやうに心得て、それが議員の仕業であるが如くに非難されたのである。

さうかと思ふと世間は廣いもので、親日派なるものがある。米國の選擧にあたつてカリフォルニヤの吾が官民の排日防止運動のために少くも二百萬圓を投ずると稱せられる。この二百萬圓によつて親日派なるものは正義と人道の名に於て躍るのである。親日派は屢々わが櫻咲く日本を訪れるそして花束と御馳走に滿悦して、こゝでも正義と人道の喇叭を吹く。

こんなことを何度繰り返すことが排日問題であるやうに考へられる。そして鼠の惡戲がチとばかり過ぎて、天上板を破り抜いたと、拳固をかためるのが今日の排日騷ぎらしくもあるが、しかし排日の據つて來たるところは深い。

鼠と喇叭の觀測では排日の正體にふれることは困難である。

二

一九二〇年十月は前回の大統領の選擧戰でカリフォルニヤの全土には排日の砂塵が捲き上つてゐた。私は砂塵をあびて北から南へ旅行した。ポートランドと桑港の汽車で、上床の寢臺から下りようとすると、おひにく下には耳かくしの白皙美人がゐるし、ジャップと舌打ちした。これが排日の洗禮である。

ロスアンゼルスの大街では料理屋と床屋はいつも私を斷つた黃色紙エギザミナーにはこんなことが書いてあつた。

『白色人種の毛髮は丸いが日本人は三角形である。黑色人種は一層多角形である。人種の高等になるに從つて毛髮の斷面は角が無くなる』

メキシコの國境に沿ふて走る汽車のなかでは、眞夜中に二三回は叩き起された。旅券の檢査た。それは日本人と支那人に限られた特權である。テキサス州のフオ！トワースからダラスへ向ふ滿員の電車に乘つた。滿員ではあるが空席が一つある。私はそこへ腰を下ろした。さうすると『お前は黑人では無いだらふ』と車掌が尋ねるので私は顔を一つ撫で、自分の顔の黑さについて思案したのであるが、ふと椅子を見ると『黑人席』と書いてあつた。これはニューヨークでの話であるが、地下電車で『ヤロー』と侮辱されて持つてゐた鞄を『此の野郎』となげつけたことがある。

こんな事を書いたら際限が無いが、其れは人種的偏見の發露である。そして此の人種的偏見には二つの意味が含まれてゐる一つは黑人に對するやうに支配階級としての優越觀である。他の一つは優越的位置に於ける彼支配階級は劣勢的位置に置かれたものに對する彼等の恐怖である。

三

メキシコとの國境加州の小さい田園都市メキシカリの附近は、いかにも殖民地らしい土の臭ひが殘つてゐた。そこの日本人の話しに『此の盆地を開發したのは日本人です。暑熱と風土病と闘ひ、赤土の水を飲んで開墾の鋤を下ろしたのは吾々であつたしかし今日のやうに開けるとこう吾々は邪魔者扱ひである』とこぼすのだ。棉畑の或るキャンプにお神さんは『妾は岡山の大きな造り酒屋の娘です、女學校も卒へて憧がれて此の人へ嫁いで來たのですが、それがどうでせう。ピアノを彈く手に鋤をにぎるのです。涙の十年が過ました大きな資本無しには到底白人にかたれませんので、サクラメントからこちらへ追ひ出されて來ました』と嘆くのだ。けれども浪してゝ嘆いても追ひ付かない東部に溢れた米人の實力が潮のやうに西部へ流れ込んで來たかちである。

四

あちらには日本人の勞働組合が二つ三つはある。カリフォルニアにはサンデーゴの漁夫組合一つであるがソートレーキにはIWWに加盟する組合（もとは組合員三百人もあつた）がありカナダのバンクーバーにもありシャトルにはあるにはあるが職業紹介と頭をはねる親方の持物らしい。かういふ小さい團結はあつても、在米同胞のすべてをあげて犯しつゝある白人勞働者に對するストライキ破りの惡徳をどうする力もない。

私はターロック事件をよく知つてゐる。それは同胞がストライキ破りの常習犯たることの烙印であつた。

かうして思ひ出すなら繭のやうに手繰り切れない。しかしそれも極の無いことだから、繭の糸はこゝで切るが、排日の思ひの一端を辿るとどこやらで吹く喇叭はもう音も聞こゑなくなるのであつた。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

朝鮮に於ける民族運動と社會運動

金突波

（一）

現代無產階級の世界的解放運動と共に、弱少民族解放の叫びも亦世界的になつて來た。吾々も弱少民族の立場に於て解放戰の鬪士として戰場に臨んで居るものである。併し吾々が茲に云ふ民族解放とは、決して古い意味に於ての獨立運動ではない。其れは現代社會主義が要求する處の必然的運動である。この點に於て、新しき民族解放運動は重大なる意味を有するものである。

由來弱少民族に對する强大民族の支配目的は經濟的搾取にある朝鮮が此意味に於ける日本帝國の資本主義的搾取の對象としての餌食である事は云はずもがなである。政府が帝國主義的朝鮮經營に苦心せる結果は、十五年を飛躍したる今日、鮮內の全經濟力の根本的掌握を見るに至つたのだ。其國には長谷川、寺內總督等の名高き武斷政治が大なる効果を與した計りでなく、東拓の吸血鬼的な資本主義的搾取並に殖民獎勵は、吾々をして主客顚倒の位地に立たせ、涙を呑んで故國を去るの止むなきに至らしめた點に於て、亦大きな貢獻があつたのである。

（二）

我等朝鮮人が此等の搾手より逃れる手段として最近まで取つて來たことは主として政治的獨立運動であつたのである。一九一九年の春、朝鮮全國に勃發した『所謂獨立〇〇』は十年間の總督の武斷政治に堪へて來た全國民的〇〇の最初の〇〇であり又政治運動としての最終の幕であつた。其の政治的樣式をもつて現はれた運動は歷史的には必ず通過すべき過程であつたのであらう殊にすべての點に於て文化の程度の遲れて居る朝鮮に於ては、それは深き意識的現象として現はれたのではなく單なる强者に對する感情の發露として現はれたものであり、自治への純心な憧憬であつた。

（三）

斯かる不純なる動機に依る政治的自主獨立の運動も潮の如く押しよせて來る世界的潮流には打勝つことが出來なかつた。永い間、封建政治のために閉ぢ込められて居つた吾々も、世界的に眼醒める時は來たつたのである。然り單なる政治運動は實質に於て、我等は何等の効果をも齎すものではない。吾々が帝國主義の經濟的搾取の對象となつてゐる以上吾々の解放は正に經濟的社會的のそれでなければならないと云ふ自覺が吾々民族の間に生れ來たつたのである。これには歐洲大戰に依つて爆露された資本主義社會組織の恐るべき本體や、露西亞〇〇〇〇つて敎はつた民衆の威力の如何に偉大であつたか等か、自覺を促す契機であつた事は云ふまでもない。——但茲に忘れてはならない事は這般の政治運動が直接には顯著な効果をも齎さなかつたのであるが、併しその反面に民衆に政治的自覺を與へた點に於て吾々は可なりの功績を認めざるを得ないと云ふことである。

（四）

朝鮮に社會主義運動、勞働運動の始まつたのは一九一九年獨立〇〇以後である。元より朝鮮に資本主義は發達して居なかつた。隨つて民衆を搾取したものは資本家そのものではなく、〇〇の暴政が齎した處の特權階級——所謂兩班階級であつたのである。而して資本主義搾取は日本帝國の侵入に依つて始まつたものなのである。日本が帝國主義、殖民政策なる假面の下に資本主義の必然の欲求として、『廉價にして且つ豐富なる生產原料の搾取、同樣に安く且つ豐かな勞働の搾取、並に工業製品を販賣すべき市場の占領』等に依つて朝鮮の經濟力は根本的に鷲摑み式に〇〇されて仕舞つたのである。かゝる被搾取的狀態に於ける必然の結果として、朝鮮民衆の八割以上が以前に於て、小規模の自然的農商工の生活地位より放逐され、徹底的にプロレタリア化された。そうして今や可憐なる吾が兄弟は職もパンも奪はれ、飢渴線上に彷徨しつゝ乞食的賃銀奴隷として頹廢の生活を送つてゐるのである。此の衰落の底に浸潤せる民衆を救ふべく入つて來たものが社會主義であつた。此社會主義の叫聲に呼び醒まされた朝鮮民衆は自分達を救ふものは、團結に依る社會主義〇〇そのものである事を知つたのである。

（五）

遠きロシアより〇〇〇〇は響き渡つて來る。民衆は何時までも沈默を守るであらうか。今や社會運動も具體化され、實質化され全鮮を通じ勃發する勞働組合及び小作組合は雨後の筍の如く、全半面に擴がつて來たのである。何れの國に於ても社會運動の初期に於てはさうであるが、朝鮮に於ける社會運動に對する官憲の橫暴振りは實に甚だしいものであつて、殆ど窒息の狀態にある。今若干その例を擧げて見ようか、過般開かれた南鮮勞農總同盟には海外に居る勞働團體（大阪、東京から各一名宛）の代表を思想過激であるこの理由で　當局はその參加を絕對に許さなかつた。又全國勞農總同盟は暴虐なる壓迫の下に漸く成立したが、鬪士四十餘名は無職業、騷擾罪等の罪名に依つて獄に投ぜられたのである。メーデーも絕對に許されなかつた

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

位であるから自餘の事は推して知るべきである。かゝる威壓政治、朝鮮總督の所謂文化政治でなくては見られないものである。朝鮮總督府が使用する○○なるものは二三の當局者がとやかくに製造し出す主頑的絶對的のものであつて、決して客觀的批判を許さない神聖なものとされてゐる。吾々に冠せられるあらゆる○○や○○○は其の理由が朝鮮人であり亡國民でありヨボ民族であると云ふ事にあるのだ吾々は深く〳〵このことを腦裏に刻んで忘れない。こう云ふ意味に於て、吾々は割合に自由な境地に居られる日本鬪士諸君を羨んで止まないのである。

（六）

併し吾々は決して悲しみ絶望はしないであらう。吾々の運動は尊き人間性の自覺と社會的眞理に依つてなされてゐる。○○の壓迫がこれ程過酷であらうとも決して挫折せられるものでない。壓迫の度が激しければ激しい程、其反比例に吾々の○○○ゆる○○の○は衝天の勢で昇つて行く。そして○○の日に近づくのである。

近き將來になさるべき社會○○○つて無產階級の世界的解放と共に吾々民衆も帝國主義の奴隷狀態より解放されるであらう。（完）

反軍國主義戰線へ

全國無產青年に訴ふ

大路龍一郎

彼等資本家と官僚と軍閥とは今や○○の深淵に望んで相結託した。そして搖ぎ始めた彼等の最後の城塞を堅めやうとすると共に、その一方に最も强大なるミクタリズムの擁護の下に彼等帝國主義的資本主義の最後の願望たる大世界帝國の○○と云ふ一大野心的慾望を○たさんとしてそれのみ夢見ながら我々無產青年をして大袈裟な軍國主義の傘下に集中しやうとしてゐる。

そして彼等は、最も巧妙な宣傳とそれに伴ふ巧妙な組織網とを以て、都會に農村に然も如何なる山間僻村にも今や○○○の呻きを鳴らしながら欺瞞と虚僞と矛盾と頑着とに、凝り固められたる官僚的青年團を組織しつゝある。所謂天降り青年團がそれである。

彼等は其前に言ふ。

『一世界の平和を保つ爲めに軍備縮少が必用だ』と、表面にその軍備縮少と云ふ假面を被り、手に人道主義と云ふエセ道德の楯を持つて、所謂それ等の美名に隱れて○○せんとする自己の城塞に頑々しくも、我々無產青年を封じ込めやうとするのが所謂官製青年團、所謂天降り青年團の願望である。今や彼等は米國の排日を利用して益々軍國主義の必要を絶叫し、その基因である處の帝國主義と帝國主義の衝突を押隱して唯單なる人種間題を眞向から眞相として振りかざし米國の○○を○○めせと民衆をオダテ立てようとして居る。

無產青年諸君！

我々はこの虚僞と欺瞞の○○にかゝつてはならない。彼等は今や死力を盡して無產青年のろふらくに掛かつて居るのだ。彼れ等は發育期にある青年の○○るが如き熱情を利用し、忠君愛國と云ふ美名に依つて徹底に我々を軍國主義化し、又一方に最も從順な資本主義の○○たらしめんとしつゝあるのである。

此絶望的必死の彼等の術策に對して、目醒たるそして○○○な無產青年は、飽くまでも○○せねばならぬ。白色化せんとする官僚青年團の羅に踏み止まつて斷固として此の軍國的教育を○○し、徹底に打破せなければならない。然して此虚僞と欺瞞の毒爪に惱まされ、軍國主義の○○に迷はされてゐる多くの無產青年を救ひ出さなければならない。其處に我々無產青年運動との當面の使命があり青年運動としての役割が在るのではなかろうか。

然しながら敵の陣營は、最も完全な組織と統一を有してゐると云ふ事に我々は、眼を向けなければならない。そして我々無產青年の保持する處の使命が最も重大であると云ふ事を痛感すると共に我々は此組織と統一を有する敵陣に、卽ち軍閥に相對峙する處の我々の最もハツキリとした戰線を作らなければならない事をも痛感する。そして此の青年運動それ自體の卽ち反○○主義運動の强大な戰線が作られると共に、總ての階級戰線の各部門が協同戰線を布いた時、その時こそ初めて全無產階級が、多年の壓制と掠奪と迫害に惱まされてゐた資本主義の魔手から脫する事が出來るのである。

飽くまでも我々は軍國主義に○○して起たなければならない唯我等の運動の當面の問題は此の反軍國主義運動の○○あるのみである。そして彼等の組織と統一とに相對峙する我々の戰線は飽くまでも○○であらなければならない、取るべき方法は攻擊である、然して戰鬪である事を閑却してはならない。

今や我々無產階級に取つては保守と妥協は最も卑しむべき邪道である。

全無產青年諸君！

蹶起せよ！然して飽くまでも白色化せんとする官製青年團に抗戰せよ。而して方向の轉換を成さしめよ。

虚僞と欺瞞の軍國的教育の眞相を見破れ。そして徹底的に打破し新しき社會の建設に向つて突進せよ。

欺瞞されてはならない。

未來は我等青年のものである

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

社會主義研究

社會主義問答(一)

—科學的社會主義概要—

此篇に譯載する一文は米國に於て勞働者、農民等の初歩の社會主義研究者のためにその研究の臺本としてワシントンの社會主義團体に依つて編纂されたるものであつて科學的社會主義即ちマルクス派社會主義の根本思想を諸原著から大摑みにしたものである

石川準十郎

豫備智識

【一】人類の歴史

問 歴史とは何んぞや。

答 歴史とは政治的、智識的の變化及び○○の記錄である。而して從來の歴史は主として戰爭及び所謂英雄の行動のみを以て綴られ、その英雄の行動及び社會の變化に因つて起る經濟的原因は無視され隱蔽されて居る。今これを經濟的見地から見る時は、およそ人類の歴史は被搾取階級(富を生產する者)と搾取階級(他人の生產したる富を○ふ者)との鬪爭の連續である。

【二】英雄と歴史

問 英雄は歴史に如何なる影響を及ぼすか。英雄と歴史の關係如何。

答 英雄とはその社會に於て經濟的に有力になりつゝある或階級の希望が遺憾なく現れたものに過ない。英雄は該階級のために一つの基礎を作る。該階級はその基礎に依つて自階級のために經濟的征服を成就し、同時にその自階級の利益と一致し且自階級の利益を永久的ならしむる所の社會制度を制定する。英雄は必然的に、その時代の經濟的條件より發生する所の生活原則を具體化したものであり、ある階級の利益を代表したものである。同一の思想を持つた同一の人間と雖も、異つた生產樣式の下に於ては、卽ちその思想に體して時代が未だ成熟しない時に於ては英雄たり得ない。

【三】英雄出現の原因

問 英雄の出現に必要なる重大原因は何か。

答 彼等英雄の思想が當該社會に於て經濟的に有力になりつゝある或階級の階級利益と一致して居ると云ふ事實を必要とする。これが英雄出現の重大原因である。故にその當時の經濟事情は英雄の思想の中に最上の表現を見出し、且その中に存在して居なければならぬものである。

【四】社會制度變化の原因

問 何が故に社會制度は變化して止ることと無きか。

答 經濟的進化の過程が其自身停滯することを許さないからである。生產手段及び分配方法の發達、改善は經濟的變化をもたらす。而して社會制度はその變化しつゝある經濟的條件卽ち生產手段及び分配方法に一致すべく必然的に變化する。

【五】新思想發生の原因

問 新思想の發生を導くものは何か。更に又新思想は一個人にのみ起るものであるか。

答 新思想、新理論、新發明は物質的條件より發生するものであつて、その物質的條件が個人に作用して現はれて來るらのである。而して同一の思想乃至發見が異る個人に依つて各自單獨且別々に導かれ得るものである。この事は英雄が物質的條件を作るのでは無くして、物質的條件が常に或る階級の利益になる樣に事實を導き且思想を實現する事の出來る人物を作るものである事を證明するものである

【六】適者生存の意義

問 生存鬪爭に於ける「適者生存」とは何んぞや。

答 『適者生存』は『生活の爲の戰爭』に於ける原則である『最も宜く自己及び子孫のために食物を保持し得、且つ最も宜く敵と戰ひ得る者の至敵から自由たり得るものが勝利者である必ずしも最高に發達した形態のものであることを要しない。只當時の環境に最も宜く適當した形態のものであればよい』

【七】ダーヴヰンとワレース

團結と組織

印刷勞働 牧野一郎

春の川邊にて

お、君、見給へ。
あの目高の群を、
一匹の大きなのが先頭に、
次ぎから二匹三匹四匹と、
殿りに大きなのが控へて居る。
おや、方向を更へた。底へ沈んだ
それは鮒が來たからだ。
君・目高にすら、
あの團結と組織と訓練とが、ある
じやないか。
目高は弱い。
だから共同行動を行ふのだ。
俺達勞働階級はどうだ。
金が無い。權力もない。
それには目高の群をみよ。
「團結」それなんだ。
そして美しい組織。
兄弟、手と手をにぎりしめようで
はないか。(完)

敵の陣營

お、兄弟——。
俺達の汗と油と出來た、
この小學校と、
木の香の匂ふ校門の、
小學校の看板と、
××青年團事務所、
△△軍人分會本部、
□□修養會申込所、
この四枚の看板を何んと見る。
敵は猪口才ながら、
到り盡せりだ。
猛虎になる可き兒虎は、
こゝで牙を拔かれてしまふ。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

問 ダーヴヰンとワレースの兩名に各自單獨に起つた所の一大思想は何か。

答 「自然淘汰」說である。

【八】マルクスとエンゲルス

問 マルクスとエンゲルスの兩名に各自單獨に起つた所の一大思想は何か。

答 「唯物史觀」である。

【九】社會主義の三大思想

問 マルクス、エンゲルスに依つて發達せしめられたる社會主義哲學の三大根本思想を擧げよ

答 (一)唯物史觀、若しくは經濟的決定論(二)剩餘價値說、(三)階級鬪爭說、以上の三つである。

唯物史觀

【一〇】唯物史觀

問 唯物史觀とは何んぞや。簡單に說明せよ。

答 「歷史上のあらゆる時代に於て、其の時代に行はれて居る經濟的生產乃至交換の樣式及びそれから必然的に生じて來る社會組織とはある一つの土臺を形成する。而して該時代の政治的及び智識的歷史はその土臺の上に築かれるものであり、且つその土臺からのみ說明され得るものである」即ち法律、習慣、教育、宗教、輿論 道德等は經濟的條件に依つて支配され型を決められる、換言すれば該時代の經濟秩序が捻出する所の支配階級に依つて左右され決定されるのである。

【一一】人生と食物

問 人生に於ける最重要の問題は何か。

答 「あらゆる人間は、否生物として生きるあらゆる動物は彼等毎日の行動に依つてこの世に於ける最も重要の問題は食物獲得であると云ふことを說明して居る」

【一二】歷史の說明

問 前の「人生と食物」との問題は唯物史觀に如何なる關係を有するか。

答 「前の關係は個人に關して眞理である許りでなく、社會に關しても眞理である。而してこの食物獲得の問題こそが過去の歷史を理解し 未來の發展の道筋を說明する唯一の鍵である」

【一三】生產交換の樣式

問 或る特定の時代に於てその時代一般に行はれて居る生產及び交換の樣式は該時代の社會組織乃至智識的歷史の上に如何なる影響を及ぼすか。

答 「經濟的構造の根本に作用し人生に於ける食物の問題に變化を及ぼすものはその何であつても人間生活のあらゆる部門及び部面、即ち政治的、倫理的、宗教的 道德的及び其他諸部門諸部面に亘つて變化を及ぼす。これが社會問題の結局經濟問題に歸する所以であつて、我々の思想及び努力の集中點も又この經濟問題にあるべきである。」

【一四】支配階級と生產樣式

問 ある特定の時代に於て該時代の支配階級の思想は該時代の生產樣式と一致して居るものであるか。

答 正確に一致して居る。何故なれば宗教的、法律的、教育的、政治的等の連結的諸制度は元々、經濟的優勝階級の利益のために造られて居るものであつて支配階級は自階級の利益を維持する樣に之等の諸制度を運用しその間に彼等の思想を表現して居る段取のものであるからである。

【一五】支配階級と被支配階級

問 支配階級の斯の如き思想に被支配階級の利益に如何なる影響を來すか。

答 勿論被支配階級の利益にとつては有害である。何故なれば相異る階級利害が作用し合ふのだから。これが故に支配階級は所謂「下層階級」が富の生產者であるにも拘らず、下層階級の利益とは絕對的に反對な經濟制度に彼等下層階級を服從せしむべく誘惑乃至强制するに有利な制度を制定するのである。

【一六】自然的環境と人爲的環境

問 自然的環境と人爲的環境とを區別せよ。

答 「自然的環境は——初期の段階に於ては人間はその中に發達して來たものであるが——土壤の肥沃力、氣候條件、狩獵漁獵の豐富程度、其他より成り全く重要な部分を占める。然るに文明の進步と共に自然的環境は比較的重要性を失つて行き、之に反して經濟 環境即ち機械工場 鐵道及び改良器具等の人爲的環境が次第に重要性を增加して遂には今日の如く人爲的、經濟的環境は自然的環境と同等の重要性を有するに至る。

(未完)

この敵の精巧な戰線の中へ、潜入し行くんだ。而して俺達の陣營を、その內部に築かうではないか!!(完)

醒めたる勞働者

神戶合同 竹內一美

○

勞働者
立つべき秋は今なるぞ!
一擧に○せ資本家の○。

○

資本家の○を○して
その上に
住みよき社會築かんと思ふ。

○

「勞働は神聖なり」と
ごまかして搾つてゐるぞ。
目を開けて見ろ。

○

給料は
幾ら澤山もらつても
賃銀奴隷は免れない

○

俺達の力は團結あるのみだ。
しつかりしろい、
手を握りあへ。

○

俺達の個々の力は弱くとも
見ろ!
團結の强き威力を!!!

○

俺達の望む社會は
簡單だ。
「働らかずして食ふべからず」

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

監獄入門案内（二）

入監者及其家族心得

福田狂二

【面會】面會は未決囚の間は毎日出來る事になつてゐるが既決になると懲役は二ケ月に一回禁錮は一ケ月に一回である。改悛の狀顯著なもので、賞表を貰つて居る者は、賞表一個に對して一回、特別に面會を許可される。が急用があつたり遠方からわざ〳〵訪ねて來た人があつた時には典獄が特に許す事になつて居る。面會は日曜祭日には出來ないが何時でも時間は三十分以內である。死刑囚に限つては日曜でも一時間を許される事になつて居る。然し東京監獄大阪若松分監では餘り未決の人が多くて面會人が混雜するので五分間限りと云ふ事になつた

【書信】書信は面會同樣未決では制限をしないが、既決に於ては面會の規程と同樣である。これも又賞表を持つて居る者は餘計に出せる。手紙でも面會でも餘り時事問題にふれる事は避けなくてはならない。なるべく必要な事のみを書き政治上の事は絕對やめた方がよい。監獄の中にゐる者は家庭に發信する時は可成安心させるやう事なを書いた方がよいと思ふ。

【運動】運動は午前中に行ふ事になつてゐる。普通囚人は三十分だけれども獨居拘禁に處せられたる者は一時間迄する事ができる。この運動は監獄で刑を執行してゐる以上必ず行はなければならぬ義務がある。然るに或る監獄では往々この運動を囚人にさせない所がある。これはこの係りの看守の心理狀態がよく解る。卽ち『惡い事をして監獄へ來た奴に運動さるとは贅澤である』と云ふ心理だ。かう云ふ論法で時々運動を拔かされると健康を害する。こんな場合にはその監獄の戒護主任や典獄に面會して運動を請求しなくてはならぬ。刑の執行は典獄の責任であつて、看守長や看守の如きは刑を執行する事ができない。看守長とか看守と云ふやうな者は典獄の小使と云ふべきであつて、只典獄の命令で働いて居るので若し囚人に運動をさせないと云ふ事があつたら、それは典獄が刑の執行に怠惰な結果である。

【既決の差入物】差入物は未決は衣服布團食物書籍等である。書籍の撰擇は典獄が敎誨師に任せてゐる。それで敎誨師はその書籍が本人の利益となるものならば許可する。之を典獄語で看讀許可と云ふ。風俗を壞亂するものや、安寧秩序を妨害するものは許さぬ方針である。監房內に五册の本を置く事ができ、辭書は何册置いても關はぬ事に監獄法で規つて居る。監獄で讀書すと、外にゐる時の百倍もよく解る。何等の邪念妄想も起らず眼光紙背に徹するの槪がある。私などは學校へ行つた事がないが、監獄へ行つて相當の學問をして來た。私が考へるに人が面會に行くより本に面會さしたがよからうと思ふ。

【入浴】入浴は一週間に獨房にゐる者は二回になつてゐる。過激な作業をやつてゐる者は一週間に六回入る事になつてゐる。大抵十分以內だ。雜居房にゐる囚人は號令で這入り號令で洗ひ又號令で出る。時刻は作業を終へて還房の際に決つてゐる。祭日は特に朝から風呂に入れて一日休業させる。獨居房の、風呂場は僅か一人や二人の入浴で取捨てゝしまふ。馬鹿に贅澤なものだ、丁度外國人の入浴と云つても好い。幼年監には水風呂がある。これは血氣の青年囚の健康を保持する爲めだ。私は衛戍監獄の水風呂に數年入つたが夏は海水浴にでも行つてゐるやうな氣持で、冬は冷いところに入ると、體が丈夫になる。又精神も一種云ふべからざる凛乎な氣分が湧いて來る。此の時文天祥が歌つた『陰陽不能賊』『百自辟易』と云ふ事を體驗する事が出來る。監獄の入浴は前述のやうだから社會の人と違つてバイキンも附かず垢もなく囚人の體は淸潔なものだ。

【衣服】未決囚卽ち刑事被告人及拘留囚は、青い着物であるが。既決になると赤い着物になる。既決でも刑期の三分の二を經過し賞表を持つてゐる者は未決の者と同じやうな青い服を着る事になつてゐる。冬は綿が七百目位入つてゐる綿入、繻袢、シャツ、足袋、手袋、そして春秋は單衣物と繻袢である。夏も矢張り單衣物一枚である。又作業衣は矢張り赤色で冬は綿入でその他に單衣の袢纏で下に褌股引が着いて居る。冬の手袋や足袋の綿の目方は地方に依つて違ふ。布團の綿も相當に入つて居て決して寒い思ひをするやうな事は無い。監獄の蚊帳は上等の床敷

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

帳である、汚れた時はすべて洗濯する事になつて居る。監獄は衛生と云ふ事を非常に重んじて居るので一週間に一回位着物を取り換へてくれる。長着にも作業服にも帯にも蒲團にも番號がついてゐる。着物は左の襟の胸の所について居る。朝監房を出て檢身所へ行きて長着を脱して鑑を檢べ作業服を着せる。それから工場に行き夕方入浴後又檢身所へ行き再び看守の檢身を受け作業服をぬぎ長衣に着換へて監房に還る。未決囚は私服を着る事も出來るし蒲團も差入れる事が出來る。

頭髪は刈ると云ふ事になつてゐるが本人の希望で必ずさうでなければならぬと云ふわけでもないが成可髪を刈り頭を剃つたが衛生上宜いやうに思ふ。

【教誨】監獄には教誨と云ふものがある。これは囚人を改悛せしめるものである。そして教誨師には本願寺出身の僧侶を置いて居る。

教誨師は囚人の二百人に一人位の平均に教誨師が居る。一番上の教務主任と云ふは奏任待遇で高等官の三等あたり迄ある。年俸四千圓位取る人もある。

普通の教誨師は判任官待遇である。そして俸給は月九十圓位だ。この教誨師は毎日囚人を見廻つて教誨する許りでなく囚人の身の上の事について相談もする。又監獄語で云ふ心内視察をやる。そして行狀の善いものに賞表を與へたり假出獄をさせる事に力があるのである。そこで典獄の次に教務主任があつても監獄で最る重要の地位にあるものである。アメリカの監獄などでは、典獄の上に教誨師がある位で近世の文明國では教誨師は最も重要な機關として重んぜられて居る。教誨師と云ふものは仲々囚人を感化させる力が偉大である。そして氣の長い人でなくては勤まらぬ仕事だ。監獄で見る書籍は教誨師が取扱ふ事になつて居る。

獨房には大抵個人教誨と云つて獨房へ來て教誨師をやる、日曜日、祭日は、教誨堂へ囚人全體を集めて教誨をやる事になつて居る。

豐多摩の教誨堂は廣くて千四五百人も收容する事が出來る。神田の青年會館よりもつと立派なものだ。教誨堂にも正面に佛壇が祭つてある。教誨師の中に非常に教誨に上手な人がある。豐多摩の河野氏、水戸の遊水兩師の如きは實にうまいものだ。そして囚人がこの兩師の教誨をきくと舊惡を、懺悔して新生涯に入るといふ。その教誨中に泣かないものが無い位だ。囚人はこの教誨をきいて終生罪を犯さないと誓つて出獄するが出てしまふと、資本主義社會組織は再び罪を犯さしめる事を餘儀なくさせる。この偉い教誨師の説法も、佛の効德も彼等に改心を誓はしむるも、彼等にパンを與へる事が出來ない、飢餓に再び彼等を驅つて牢獄の人たらしむる。資本制度の下に在る吾人プロレタリアは不幸なる哉。

【作業】作業とは監獄内で勞働する事である。昔の監獄は罪人を監獄へ叩き込んで居て仕事をさせなかつたが今の監獄は囚人に仕事をさせて幾分でも國費を少くすると云ふわけで徵役と云ふものが出來た。徵役と云ふ名は明治廿年頃に出來たもので單に勞働する囚人の事である作業を禁錮囚や拘留や未決のものでも願ひ出れば許可される。作業をして居る者は工錢を貰ふ。昔は工錢と云つたが今は作業賞與金と云ふ。これが刑事被告人、拘留囚、禁錮囚は出來高の十分の四乃至十分の七迄もらう事になつて居る。徵役囚は十分の一乃至十分の四迄渡す事になつてゐるのである。賞表をもつてゐる者は其外に賞與金を貰ふ。この金高は月初めに前月分の賞與金額を知らせる事になつて居る。又再犯の懲役囚にして入監後三ケ月を經過せざる者や又初犯でも作業について、三十日を經過しないとこの賞與金は貰へぬ事になつて居る。この賞與金は無暗に使へぬ、出獄の際、身の振方をつける爲に、監獄に保管して置く。けれども親や、子供が生活に窮する時はこれを引出して下げる事も出來る。獨居房では眞田を編むとか繩なひ、マッチ・狀袋張り、雜巾さし、下駄の鼻緒をこしらるなどである。雜居房で工場へ出る者は印刷・洋服・靴等の製造に従事する。この點に於て巣鴨監獄は社會に於ける如くありとあらゆるものゝ作業がある。

監獄の能率はあがらぬと云ふが監獄へ來る怠け者としては最もよく進んで居る。勞働時間は八時間から十一時間である。或監獄に於ては、仕事の勤惰に依つて待遇が違ひ一週間に一回とか二回とか肉や肴を餘計食はせる内規がある。地方へ行くと囚人の作業の全體の能率をあげる事を典獄が戰々兢々として囚人を働かせる事許り考へて看守を叱りつけ囚人に強請して居る。

監房にて

神戸聯合會 森本幹一

なみ〳〵さついでくれたる椀の白湯
今朝はさみしく顔がうつれり。

◆

囚はれて不安なる日よ日に三度
いさゝかやすし飯を食ふ時。

◆

悲痛なる歎はいつしか涌てなり
迸り響く夜の監房。

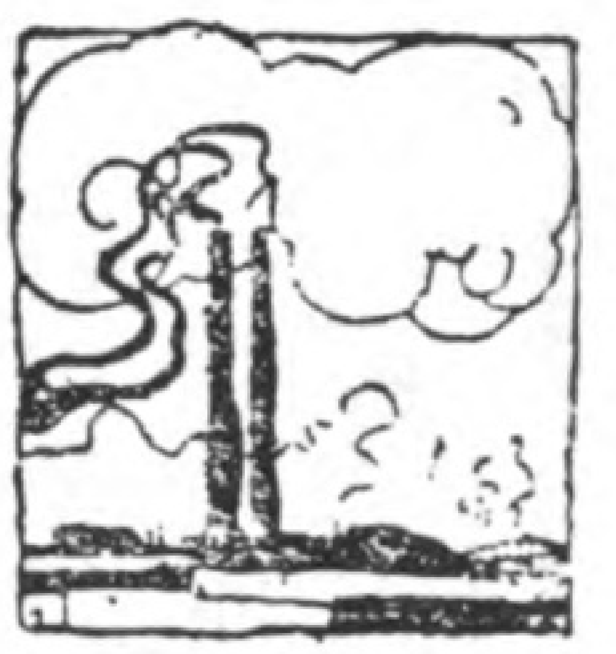
◆

ケガをしてよくはめて見し
指サックそのゴム程の
薄き蒲鉾。

◆

「おゝい一房、たつしやなか」と
朝のしじまを
破る友かな。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN



海老江だより

◈五月一日のメーデー號は發賣禁止でない、附錄の東海版のみ禁止となつた。各府縣（大阪、奈良縣以外）ではメーデー號を發賣禁止と誤解して押差へた職務に忠實な官吏もあつた。それがメーデー宣傳號であつたから、數日後則ちメーデーが濟んでから恐々持つて來てくれた地方もある。尙ほ渡さぬ所は本社に通知せば相當の○○をさる積りだ。

◈内務大臣が發賣頒布を禁じた時に其の土地の高等刑事か巡査が命令書を持つて來て渡し、冊數を檢査して受取書を出さなければならぬ。但し發賣頒布しない者は所有權は侵かされる事は斷じてない。一部や二部持つて居るものは取る事が出來ないのだ。支局や、賣店は禁止の時は必ずさられるがそれでも一部は殘して自分丈けが見る事が出來るのである）若し受取も出さずに行く者があつたら、ニセの官吏か、無恥な反動主義の無賴漢である。即時に社會運動の急先鋒たる吾が進め支局員は○ひ返すべし。決して進めの代表者たる体面を潰す勿れ。

◈諸君の元氣はかゝる愚劣漢の百に當るを得。更らに紛議あらんか本社に打電せよ。本社は十萬の同人、讀者と計らんのみ。

◈地方の先驅者である、吾が進め社支局員諸氏よ、諸氏は□□○中心人物である。故に一言一行、大衆の儀表たらざるべからず。苟しくも社會運動者たる人格を傷つくることあるべからず。諸君の人格諸君の信念は必ず大衆を感動せしむる。反動主義者も迫害者も皆諸君の前にふれ○○○○を受くに至るべし。

◈進め社にはこれ迄社員の出入が多かつた。病氣や都會がわつて去つたものもあつた。しかし進め社は一二、有名なものが去つても何の影響がない。何んとなれば進め社には十萬位の雜誌は獨りでも委す、人か居る。又必ず、支局の同人諸君が應援して吳れる強みをもつて居る。今進め社には勝れた無名の青年が澤山居る。そして吾々を鞭韃してくれる。總て事業は此無名の青年に依りて爲し遂げらて居る、進め社の事業も無名の青年に依りて發展した。

◈以來有名な人はモー仕事が出來ないと相場は極つて居る。高い名や文章のうまい事や、惡智慧のある事は吾々社會運動者に取つては左迄重大な事でない。

◈「進め」が安くて困ると云ふ社會主義者があ。十錢などで賣るから吾々は食へぬと露骨に云ば可愛いが、こんな手合は、○○○原稿を書くなとでも云つて高い原稿料をブルジョア雜誌社からでも貰つて、資本主義の存續を喜ぶがい。そして、此の手合は、勞働者を指導してゐるなどと威張つてゐる。

◈進め社は、こんな手合等の不平は眼中に置かない。主義に忠實な先輩寄稿家諸氏、及勞働階級の鬪士其の他地方同志並に讀者諸君の鞭撻激勵に依つて、今日の盛大をなさしめたのを感謝する（福田狂二）

◈田口運藏氏が病氣の爲め進め社を退いたので東京赤坂の支局で岡陽之助氏及びそのことで上京した神道久三氏と相談の結果、一時編輯の手傳ひをするために急に來阪した。が私の「進め」に對しての本來の仕事は岡氏と二人で　京を中心として北日本の方を引受けることになるので、又直ちに歸京する。

◈今月號は思つた樣に編輯出來なかつた。「地　通信」は殘念乍ら全部來月に廻はしたから左樣諒承を乞ふ。之でも神道氏と二人で可成り整理に苦心した。次號からは內部の陣容を整へてきつと識見と力の充實したものを發行して見せる。

◈社會主義運動は頭と腕と兩方揃はねばならぬが。一人で兩方揃つたと云ふ奴は珍しいから、夫々特長なる人物を、私は「進め社」にドシドシ同人として推薦する積りだ。福田狂二氏は前文に「無名青年云々」と云つて居るが、不幸にして學校を退學されなかつた許りに高津正道君等の樣に有名にならなかつた才能ある無名青年は、未だ早稻田あたりに澤山居る。

◈進め社では斜木、辻山君等の數名の青年が毎日空氣銃で射擊の練習を行つてゐるが十發十中のうまさだ。私もやつて見たが更に當らぬ。さうしたらたま〳〵其處へ訪れて來た一人の色の黑い社會主義浪人が私のことを「ナーンダ進めにも似合はぬ」と言つた。それには私も考へさせられた。その浪人は目下進めの社に宿つてゐる。

◈其の中に地方の支局を廻る積りです。多分突然お伺ひするでせうから・何分宜しく賴みます（石川準十郎）

◈兄弟俺は叫ぶ。進め社は虛榮心や自惚心の強い聲の集合所ではないと云ふ事を。進め社は不斷の精人神主義たる彼奴ブルジョアに對して徹頭徹尾○○の強い鬪爭氣分を有する者の集合所である事を。俺はれ何だか近頃變なおかしな夢におびやかされて、ついこんな寢言を疊の上で口にする。とにかく俺の魂は近頃馬鹿に○○○を發揮して暴れが好うなつた。……

◈進めを愛する兄弟達よ何分今後も宜しく提携して預きたいナンボ俺みた樣な人間でも成さんと欲する所は確固として胸三寸にありだ。純な進め社の精神、主義のためには身岩石となりて天に地に投げつけるも何ぞ辭せんやだ。（斜木軍吉）

會計係より

一、誌代に關する問合せ、雜誌注文に際しては必ず葉書に會計係とする事。
二、會計係の用件は一切個人宛にせぬ事。
三、本誌は集金郵便を一切取扱はぬ事を承知して貰ひたい。
四、住所姓名は明瞭に記す事。
五、時々姓名だけで住所も記るさずに送金して來て來月號から送本してくれとか云つてくるがこんな不得要領な事に度々惱まされる。成可く苦しめない樣にして貰ひたい。
六、パンフレットの注文は大分あるが只今全部品切れになつて再版印刷中だから出來上る迄待つて貰ひたい。
七、見本注文の方には一部は注文に應ずる。
八、誌　拂込は可成振替で、振替の都合の惡い時は五厘及錢五厘の切手を用ひ振替の裏には用件を明記する事

月刊 **勞働**
關東同盟機關紙
（組合員外一部二十錢）
東京芝區三田四國町二
日本勞働總同盟本部
電話高輪三三九〇番
振替東京三一五十番

半月刊 **勞働者新聞**
日本勞働總同盟
關西同盟會機關紙
（一部五錢）
大阪市北區西野田江成町
勞働者新聞社

月刊 **土地と自由**
日本農民組合機關紙
（一部十錢）
大阪市北區西野田江成町三四四
日本農民組合本部

月刊 **「選民」**
全國水平社青年同盟機關紙
（一部五錢　郵稅五厘）
大阪市南區西濱北通三丁目
選民社

鑛山勞働者
全日本鑛夫總同盟機關紙
（組合外一部二十錢）
東京市芝區三田四國町
日本鑛夫總同盟本部
振替東京五〇五八五番

六月復活 **第一線**
（一部十五錢）
長野縣下伊那郡上飯田村四六一七
第一線社

❖社會主義
❖社會問題
❖勞働問題
❖婦人問題

圖書雜誌
パンフレット
リーフレット
販賣店

神戸市湊川町二丁目十六番地
支店 湊川公園前百貨店廿一號

上西書店

上西一郎

【目錄要二錢】

事業一般

社會問題研究
調査、出版、講演
各種社會主義
勞働問題雜誌
新聞パンフレット
取次販賣

神戸社會問題研究所

神戸市水笠通三丁目
二ノ九五 今吉一雄内

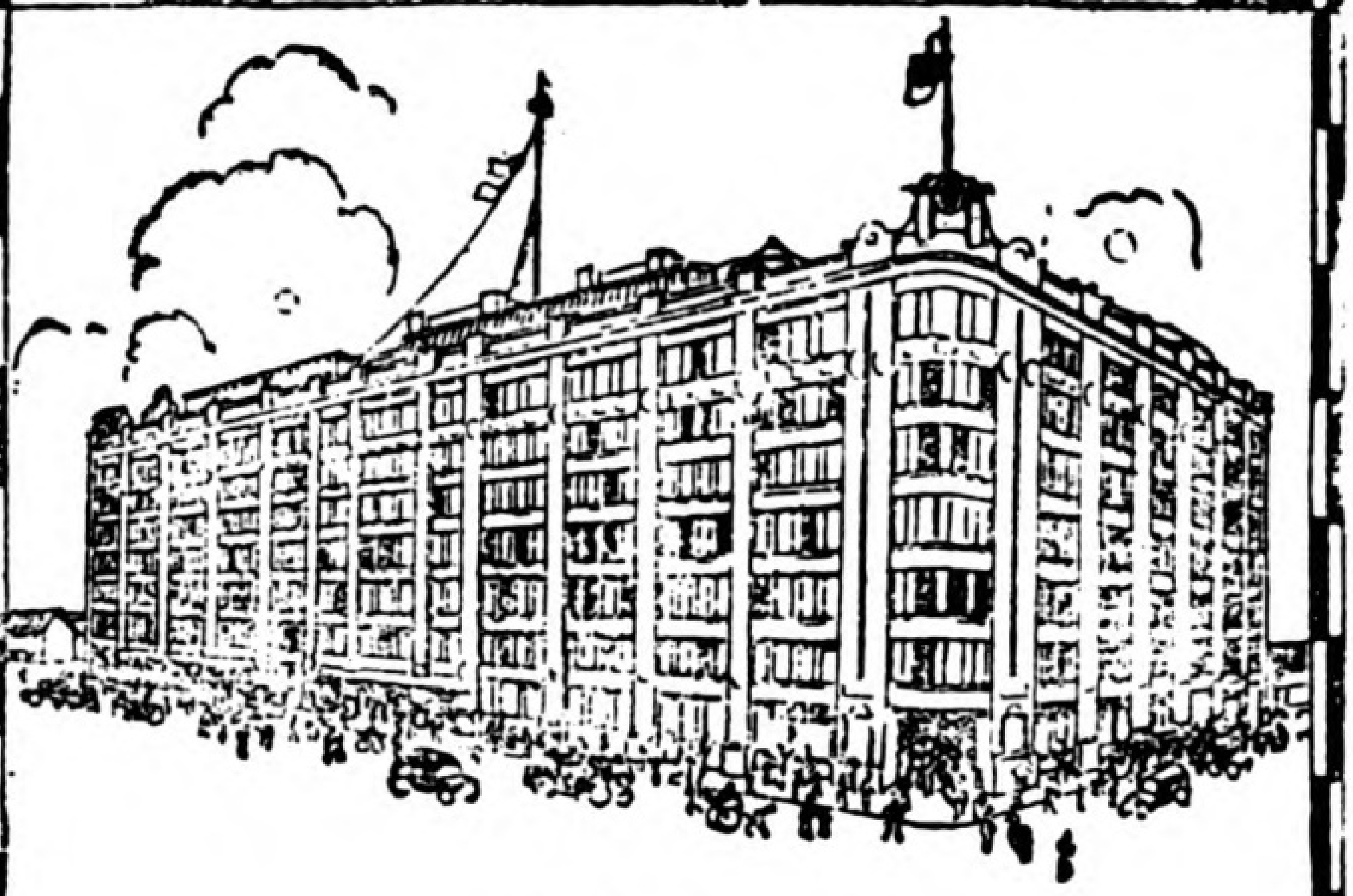
森永ミルクキャラメル
森永ミルクチヨコレート
森永ゼリビンズ
森永ミトクココア
森永ミルク(煉乳)
森永ドライミルク(粉末牛乳)

東京丸ノ内ビルヂング

大阪 京都 神戸 金澤

仁は人の安宅なり

義は人の正路なり



三つの優越點と
三つの誇りと

三越の商品は、品質の優良さ、量の正確さ、そして値段の低廉といふ三つのいつも異らぬ優越した點を持つてをりますのみならず、常に斬新と、實用と、趣味の三つの特長を誇りと致してをります。何卒十分御吟味の上多少に拘らず御用命の程偏に希上げます。

◇地方よりの御註文は御手紙にて「通信販賣部」宛に願ひます。叮嚀迅速に御調達申上げます。

大阪
三越吳服店

大日本帝國 大分セメント株式會社
PORTLAND CEMENT
OITA CEMENT Co. OITA JAPAN
TRADE MARK

金 銀
白金

東京市神田區松田町
德力本店

東京市日本橋區萬町一番地
株式會社 第百銀行

支店 出張所
通旅籠町支店 和泉橋通支店
牛込支店 丸の內支店
本所支店 本鄉出張所
京橋支店 下谷支店
榎町出張所

本店 東京市日本橋區萬町
株式會社 東京貯藏銀行

支店
淺草區黑船町 下谷區北大門町
京橋區尾張町二丁目 芝區三田二丁目
神田區小川町 日本橋區通旅籠町
神田區松永町 牛込區肴町
本所區相生町五丁目 四谷區傳馬町二丁目

支店
神田區鍋町 橫濱市本町四丁目
深川區黑江町 東區平野町二丁目
本鄉區本鄉四丁目 下京區烏丸通四條角
赤坂區新町二丁目 京都市下京區四條通柳馬場東入
下谷區坂本町四丁目 京都市上京區丸太町通千本東入

東洋經濟新報記者 高橋龜吉先生著

經濟學の實際知識

「敵を知ろ」と云ふことが、戰術の第一である。資本主義制度は老たりと雖も、尚ほ今日の社會に於ては多くの復雜なる社會的役目を持ち、且つ極めて不完全ながら、之を果しつゝある。此の秋に於て資本主義經濟を倒す爲めには、資本主義經濟の各細胞が演じつゝある役目を、先づ他のよりよき組織を以て代らしむる建設的努力が必要である。その爲めには、何よりも先に資本主義經濟の各細胞が現に演じつゝある社會的機能又は役目を知悉せねばならない。此必要を滿たさんがため斯ゝる方面の實際的智識に於ては、本邦第一の稱ある著者が、何人にも極めて分り易く書いたものが卽ち本書である。目醒めたる勞働者、農民、社會運動家にとり、實に必讀の書である。

定價二圓、送料十二錢

東京市牛込區天神町六番地

發賣所　東洋經濟新報社

電話名古屋壹〇參〇五番

裝身具金銀盃
美術品洋食器
歐米各種時計
測量器寫眞器
製圖器眼鏡類

東京銀座 丁目

服部時計店

直通電話 青山三二二六番

特設電話 青山 三五〇〇番 三五〇三番 三五〇一番 三五〇四番 三五〇二番 三五〇五番

大正十二年一月三十日第三種郵便物認可 每月一回 定價 一部 十錢(税五厘) 半年六十錢 一年一圓(送料共) 發行所 大阪市外鷺洲町海老江一〇七八(振替大阪六九〇七二)進め社